

ロボシリンダ組合せ

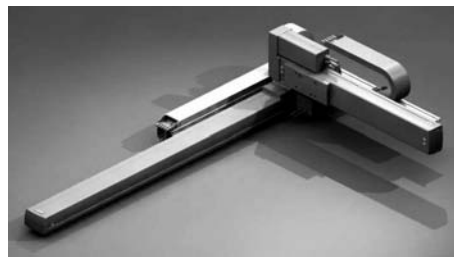
IAキット IKシリーズ組立て手順書 第2版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
本組立手順書を参考にして、正しく組立てを行って頂きますようお願いいたします。

組立て手順書 図面一覧

番号	種類		図面番号
1	XYベース固定タイプ	シングルスライダタイプ	GMM07-053
2	XYベース固定タイプ	ダブルスライダタイプ	GMM07-054
3	直立タイプ	シングルスライダタイプ	GMM07-055
4	直立タイプ	ダブルスライダタイプ	GMM07-056
5	十字タイプベース固定	シングルスライダタイプ	GMM07-057
6	XYB+Zベース固定タイプ	シングルスライダタイプ	GMM07-058
7	XYB+Zベース固定タイプ	ダブルスライダタイプ	GMM07-059
8	ケーブル固定方法		GMM07-060

XYベース固定タイプ



[型式]

IK2-SXB ① ② ③ ④ : 軸構成RCS2

IK2-PXB ① ② ③ ④ : 軸構成RCP2

④スライダの種類
③速度タイプ
②組合せ方向
①構成タイプ

①構成タイプ

記号	X 軸 (第1軸)	Y 軸 (第2軸)
A1	SS8R (150W)	SS8R (100W)
A2	SS8C (150W)	SS8R (100W)
B1	SS8R (150W)	SA7R
B2	SS8C (150W)	SA7R
C1	SS7R	SA6R
C2	SS7C	SA6R
D1	SS7R	SA5R
D2	SS7C	SA5R

②組合せ方向 ※X軸折り返しの場合は、1、2のみ

記号	1	2	3	4
形状				

③速度タイプ

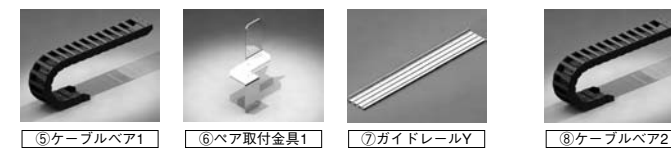
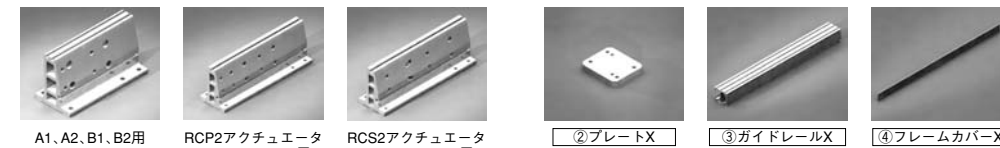
記号	タイプ	
HH	高速	高速
HM	高速	中速
HL	高速	低速
MM	中速	中速

④スライダの種類

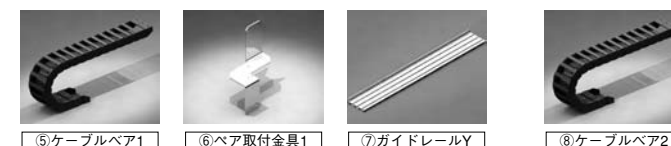
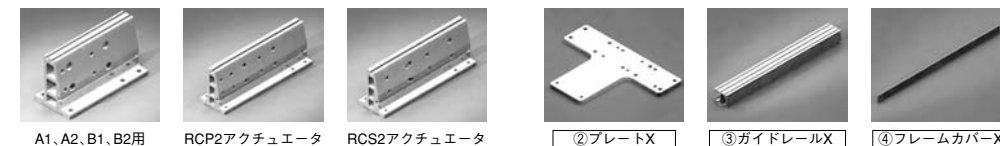
記号	タイプ
S	シングル
D	ダブル

[IAキット構成部品]

※シングルスライダタイプ



※ダブルスライダタイプ



[組立て手順]

※シングルスライダタイプ
図面番号：GMM07-053

※ダブルスライダタイプ
図面番号：GMM07-054

直立タイプ



[型式]

IK2-SXZ ① ② ③ ④ : 軸構成RCS2

IK2-PXZ ① ② ③ ④ : 軸構成RCP2

④スライダの種類
③速度タイプ
②組合せ方向
①構成タイプ

①構成タイプ

記号	X 軸 (第1軸)	Y 軸 (第2軸)
B1	SS8R (150W)	SA7R

②組合せ方向

記号	1	2	3	4
形状				

③速度タイプ

記号	タイプ	
HH	高速	高速
HM	高速	中速
HL	高速	低速
MM	中速	中速

④スライダの種類

記号	タイプ
S	シングル
D	ダブル

[IAキット構成部品]

※シングルスライダタイプ



※ダブルスライダタイプ

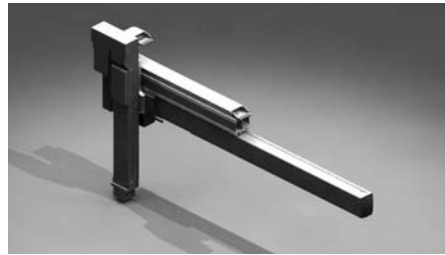


[組立て手順]

※シングルスライダタイプ
図面番号：GMM07-055

※ダブルスライダタイプ
図面番号：GMM07-056

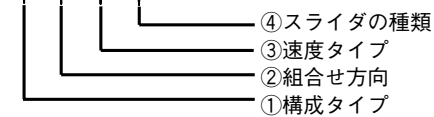
十字タイプベース固定



[型式]

IK2-SYB ① ② ③ ④ : 軸構成RCS2

IK2-PYB ① ② ③ ④ : 軸構成RCP2



①構成タイプ

記号	X軸 (第1軸)	Y軸 (第2軸)
B1	SS8R (150W)	SA7R

②組合せ方向

記号	1	2
形状		

③速度タイプ

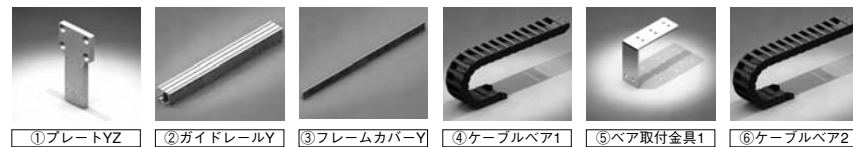
記号	タイプ
HH	高速 高速
HM	高速 中速
HL	高速 低速
MM	中速 中速

④スライダの種類

記号	タイプ
S	シングル

[IAキット構成部品]

※シングルスライダタイプ

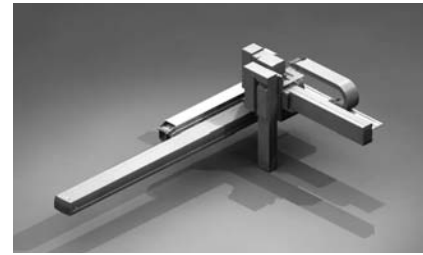


[組立て手順]

※シングルスライダタイプ

図面番号: GMM07-057

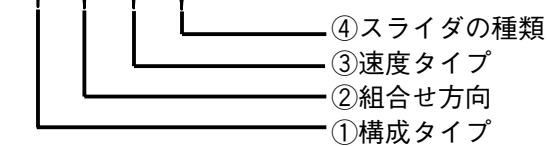
XYB+Zベース固定タイプ



[型式]

IK3-SBB ① ② ③ ④ : 軸構成RCS2

IK3-PBB ① ② ③ ④ : 軸構成RCP2



①構成タイプ G1

記号	X軸 (第1軸)	Y軸 (第2軸)	Z軸 (第3軸)
G1	SS8R (100W)	SA7R	SA6R

②組合せ方向 ※X軸折り返しの場合は、1、2のみ

記号	1	2	3	4
形状				

③速度タイプ

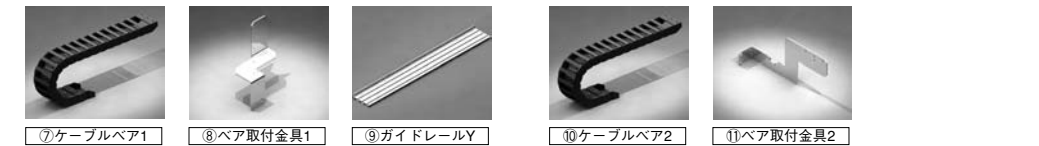
記号	タイプ
HHH	高速 高速 高速
HHM	高速 高速 中速
HHL	高速 高速 低速

④スライダの種類

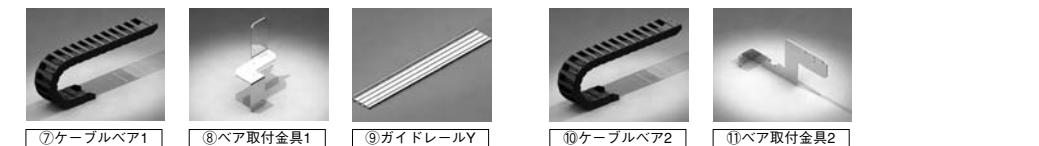
記号	タイプ
S	シングル
D	ダブル

[IAキット構成部品]

※シングルスライダタイプ



※ダブルスライダタイプ



[組立て手順]

※シングルスライダタイプ

図面番号: GMM07-058

※ダブルスライダタイプ

図面番号: GMM07-059

⚠注意：●各部品 corner の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

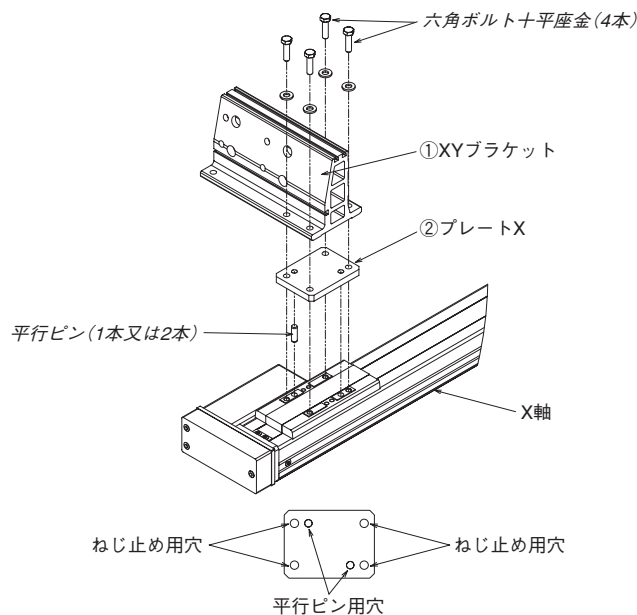
XYベース固定タイプ：シングルスライダタイプ
IK2-S(P)XB□□□□S

図面番号

GMM07-053

1/2

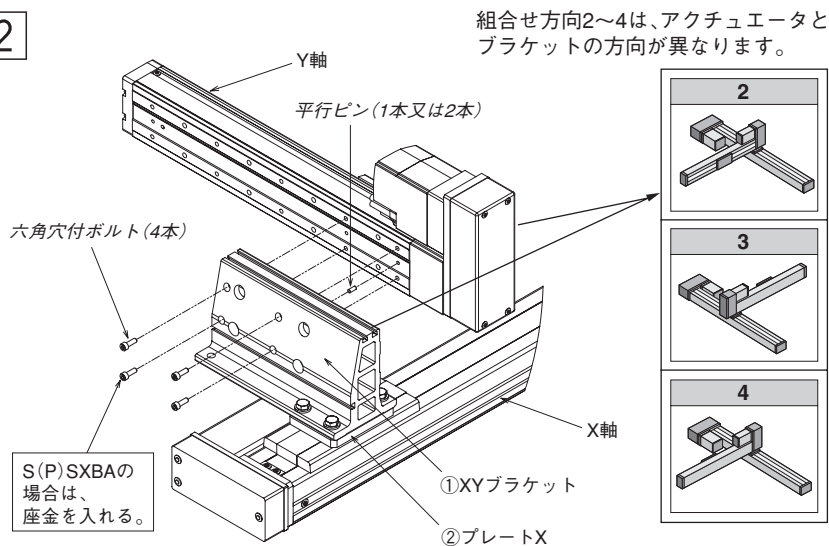
1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S	φ 8h7×25	M8×30mm	306kgf・cm／2997N・cm
IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S	φ 5h7×25	M5×25mm	74.2kgf・cm／727N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

2



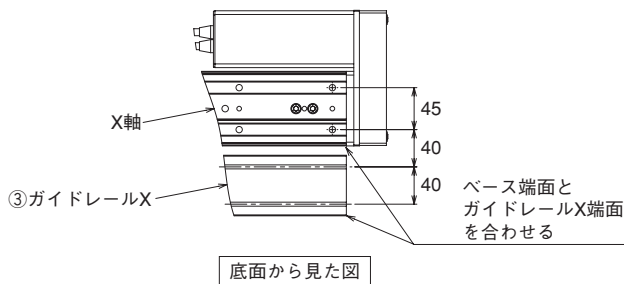
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)SXBA□□□□S	φ 5h7×12	M8×18mm	306kgf・cm／2997N・cm
IK2-S(P)SXBB□□□□S	φ 4h7×10	M5×15mm	34.9kgf・cm／342N・cm
IK2-S(P)SXBC□□□□S	φ 4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm／342N・cm
IK2-S(P)SXBD□□□□S	φ 4h7×10	M4×12mm	18.0 kgf・cm／176N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

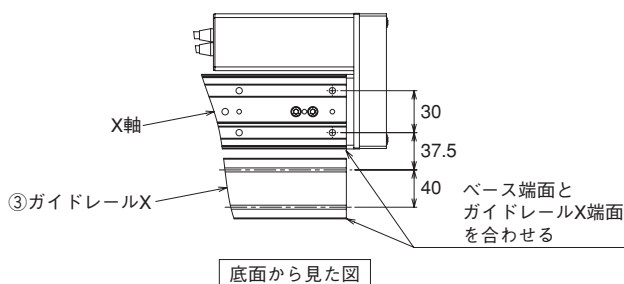
3

以降、ケーブルベア付きの手順

X軸とガイドレールXを据付けてください。

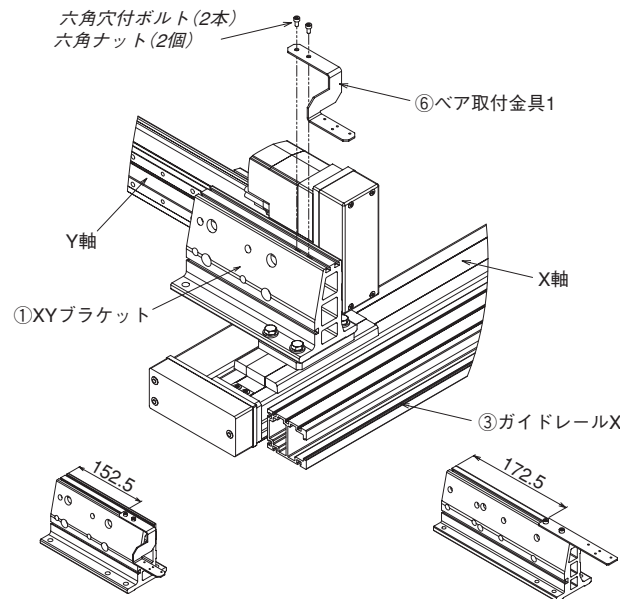


底面から見た図
IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S



底面から見た図
IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S

4

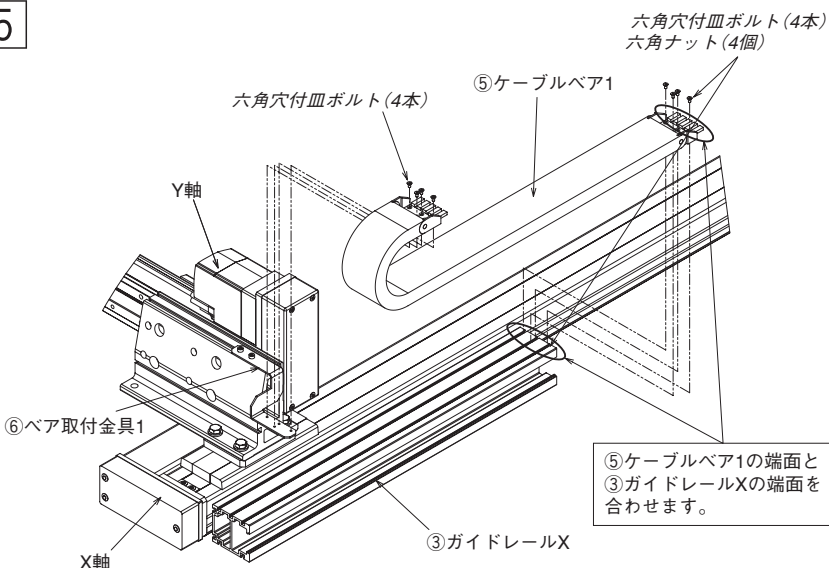


IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S
XYブラケットの側面から⑥ベア取付金具1
の先端までの寸法を152.5mmにします。

IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S
XYブラケットの側面から⑥ベア取付金具1
の先端までの寸法を172.5mmにします。

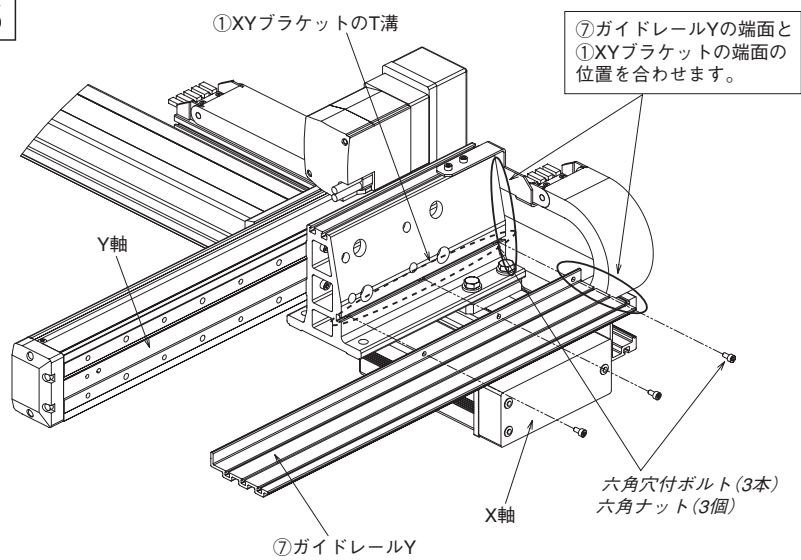
型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S	M4×8mm	36.7kgf・cm／359N・cm
IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S		

5



型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm
IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S		

6

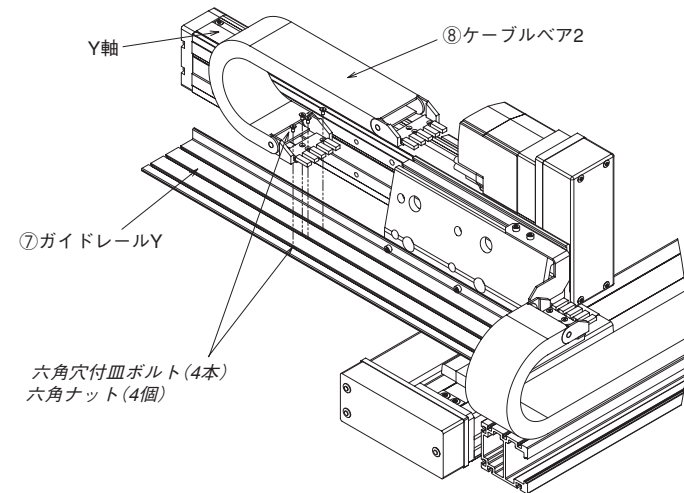


型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)SXBA(SXBB)□□□□S	M4×8mm	18.0kgf・cm／176N・cm
IK2-S(P)SXBC(SXBD)□□□□S		

※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2～3は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

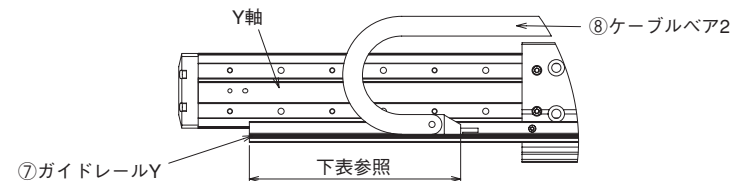
7

(注) ⑧ケーブルベア2の片側は、フリーとなっております。ハンドなどの取り付け時に、お客様が、取り付けを行ってください。



型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXBD) □□□□S		

⑧ケーブルベア2の取付け位置



IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□Sの取付け位置

Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	81.5
100mm	106.5
150mm	131.5
200mm	156.5
250mm	181.5
300mm	206.5
350mm	231.5
400mm	256.5

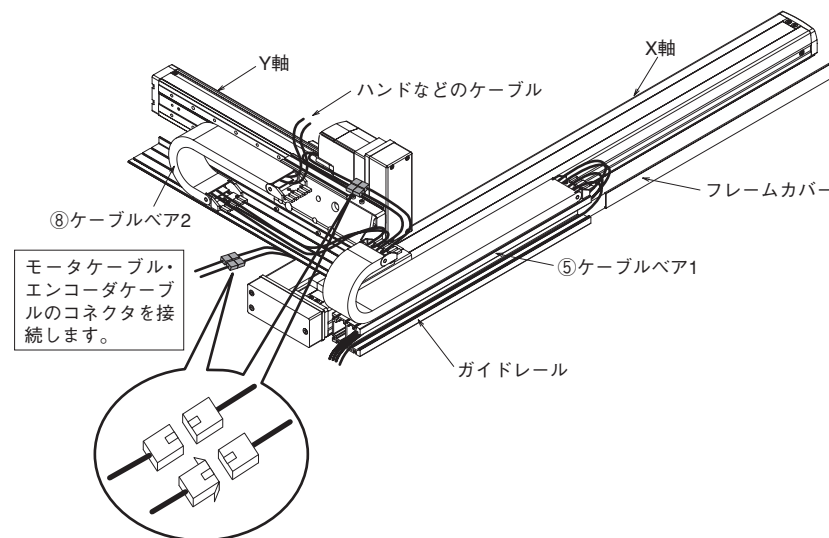
IK2-S(P) SXBC (SXBD) □□□□Sの取付け位置

Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	80.0
100mm	105.0
150mm	130.0
200mm	155.0
250mm	180.0
300mm	205.0
350mm	230.0
400mm	255.0

8

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース (RLS) にしてください。



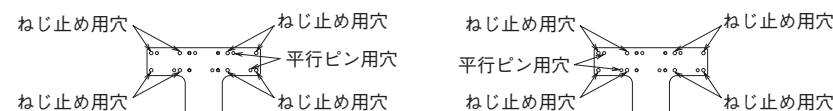
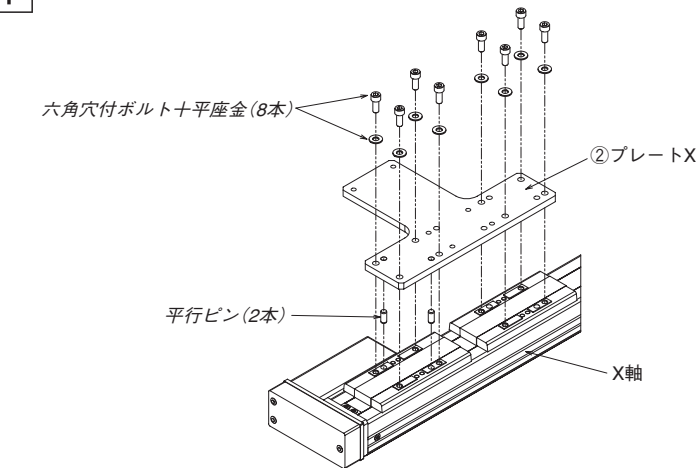
※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

△注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

XYベース固定タイプ：ダブルスライダタイプ
IK2-S(P)XB□□□□D

図面番号 GMM07-054 1/2

1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規

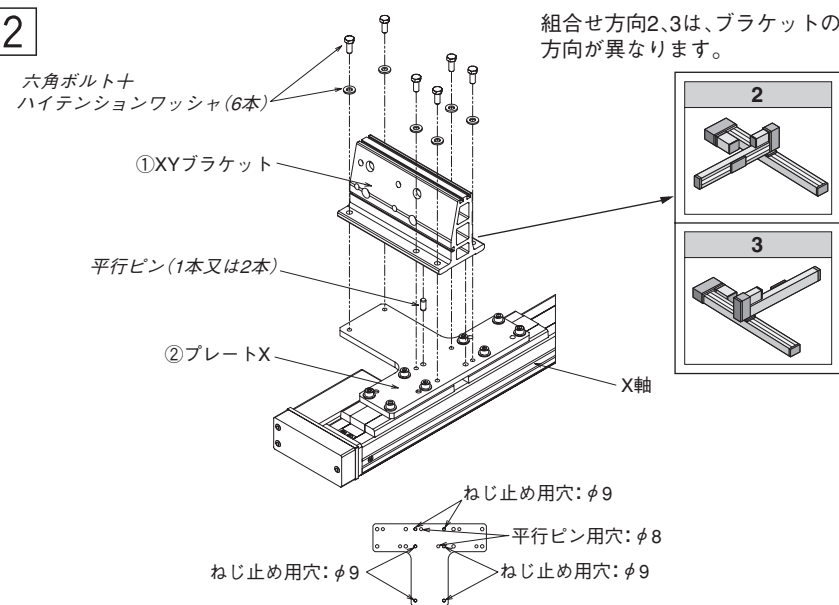


組合せ方向1,3の場合

組合せ方向2,4の場合

型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D	φ 8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm／2997N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D	φ 5h7×14	M5×20mm	74.2kgf・cm／727N・cm

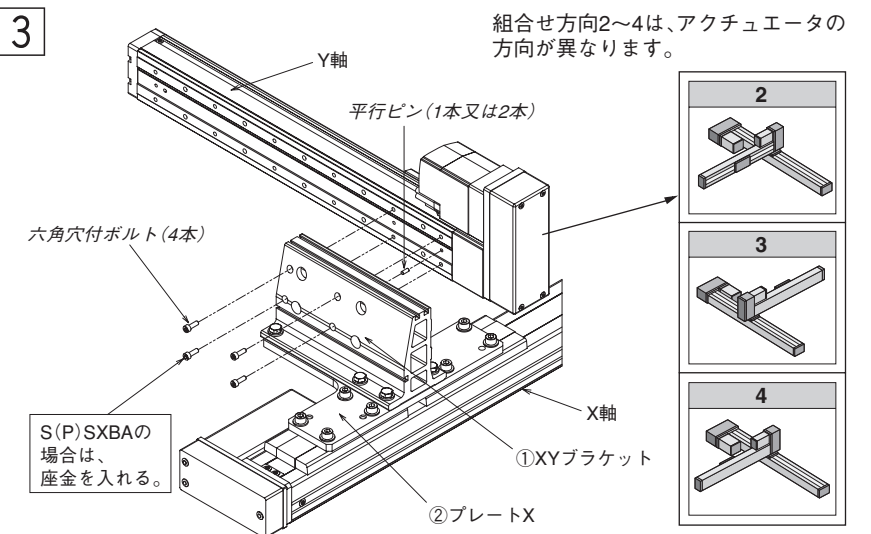
2



型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D	φ 8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm／2997N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D	φ 5h7×14	M5×18mm	74.2kgf・cm／727N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

3



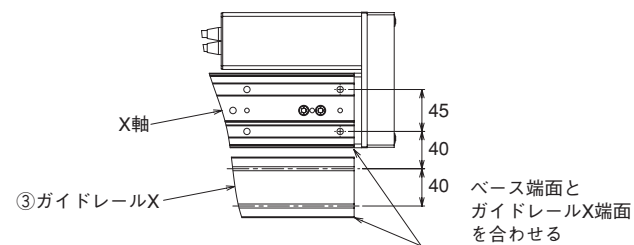
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA □□□□□D	φ 5h7×12	M8×18mm	306kgf・cm／2997N・cm
IK2-S(P) SXBB □□□□□D	φ 4h7×10	M5×15mm	34.9kgf・cm／342N・cm
IK2-S(P) SXBC □□□□□D	φ 4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm／342N・cm
IK2-S(P) SXBD □□□□□D	φ 4h7×10	M4×12mm	18.0kgf・cm／176N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

4

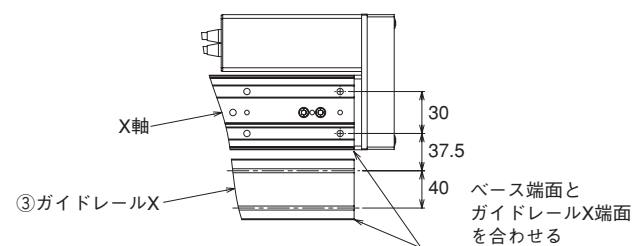
以降、ケーブルベア付きの手順

X軸とガイドレールXを据付けてください。



底面から見た図

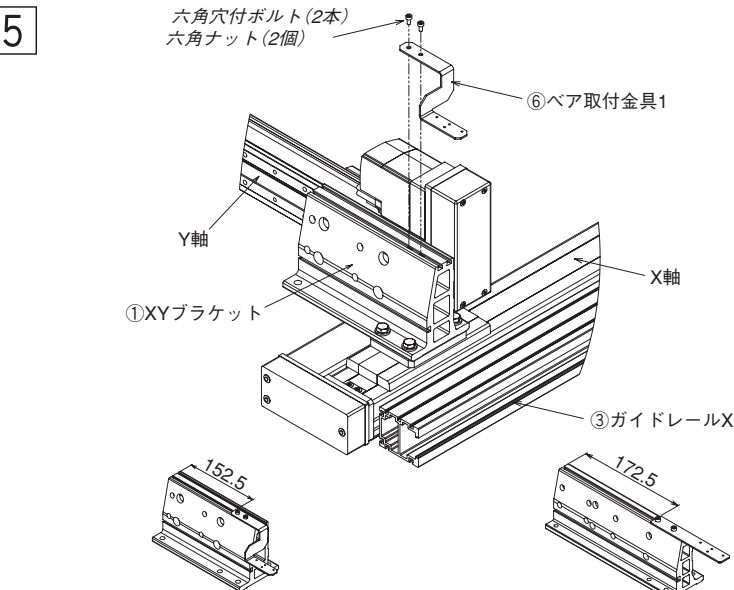
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D



底面から見た図

IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D

5

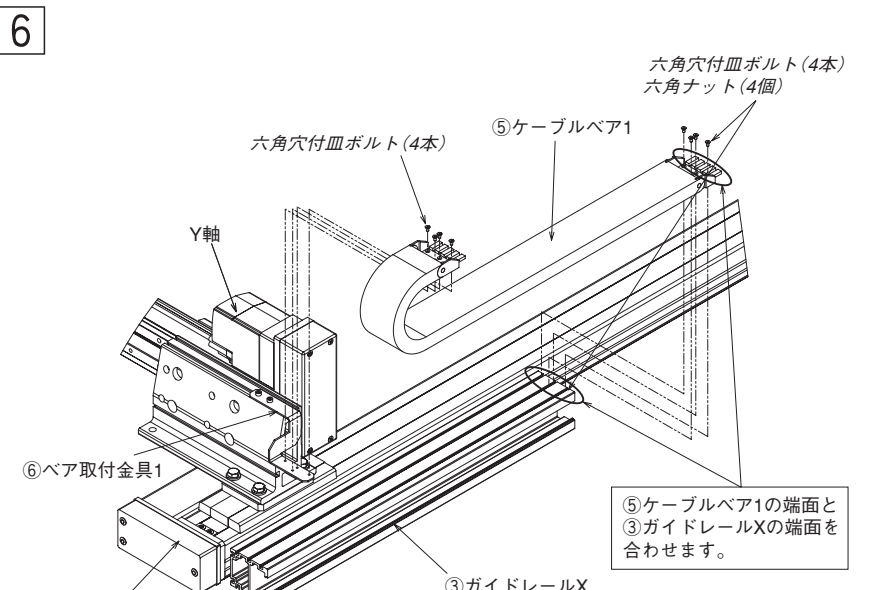


IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D
XYブラケットの側面から⑥ベア取付金具1の先端までの寸法を152.5mmにします。

IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D
XYブラケットの側面から⑥ベア取付金具1の先端までの寸法を172.5mmにします。

型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D	M4×8mm	36.7kgf・cm／359N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D		

6

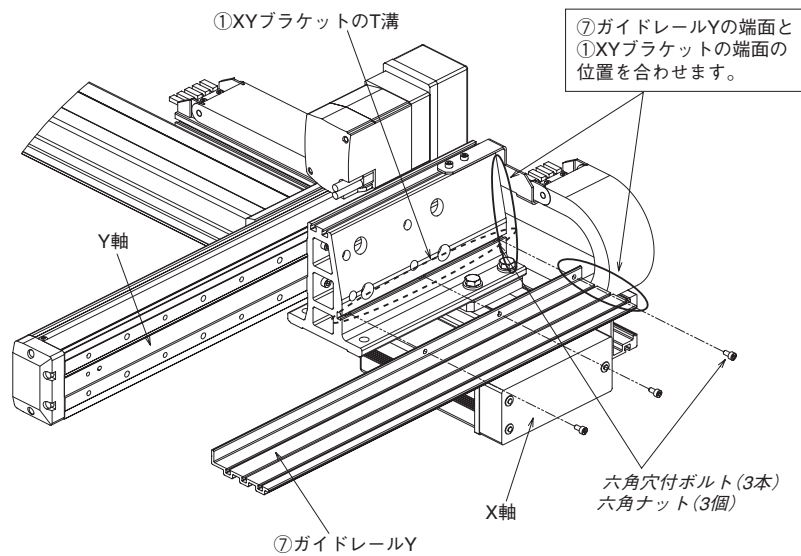


⑤ケーブルベア1の端面と③ガイドレールXの端面を合わせます。

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXB)D □□□□□D		

※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2～3は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

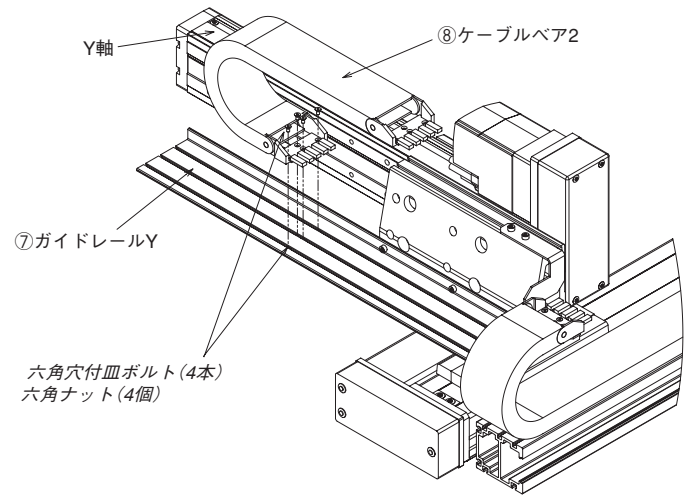
7



型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□D	M4×8mm	18.0kgf・cm／176N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXBD) □□□□D		

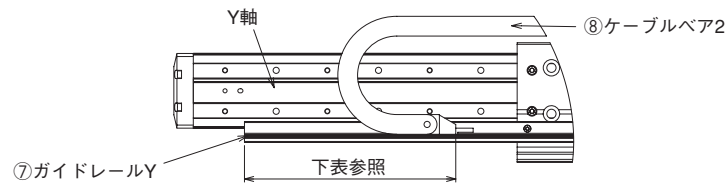
8

(注) ⑧ケーブルベア2の片側は、フリーとなっております。ハンドなどの取り付け時に、お客様が、取り付けを行ってください。



型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm
IK2-S(P) SXBC (SXBD) □□□□D		

⑧ケーブルベア2の取付け位置



IK2-S(P) SXBA (SXBB) □□□□Dの取付け位置

Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	81.5
100mm	106.5
150mm	131.5
200mm	156.5
250mm	181.5
300mm	206.5
350mm	231.5
400mm	256.5

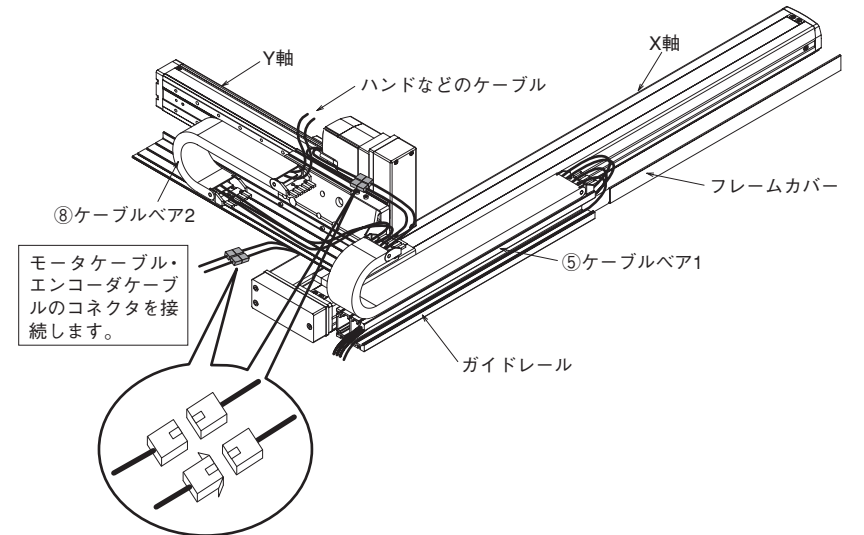
IK2-S(P) SXBC (SXBD) □□□□Dの取付け位置

Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	80.0
100mm	105.0
150mm	130.0
200mm	155.0
250mm	180.0
300mm	205.0
350mm	230.0
400mm	255.0

9

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース (RLS) にしてください。



※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

△注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

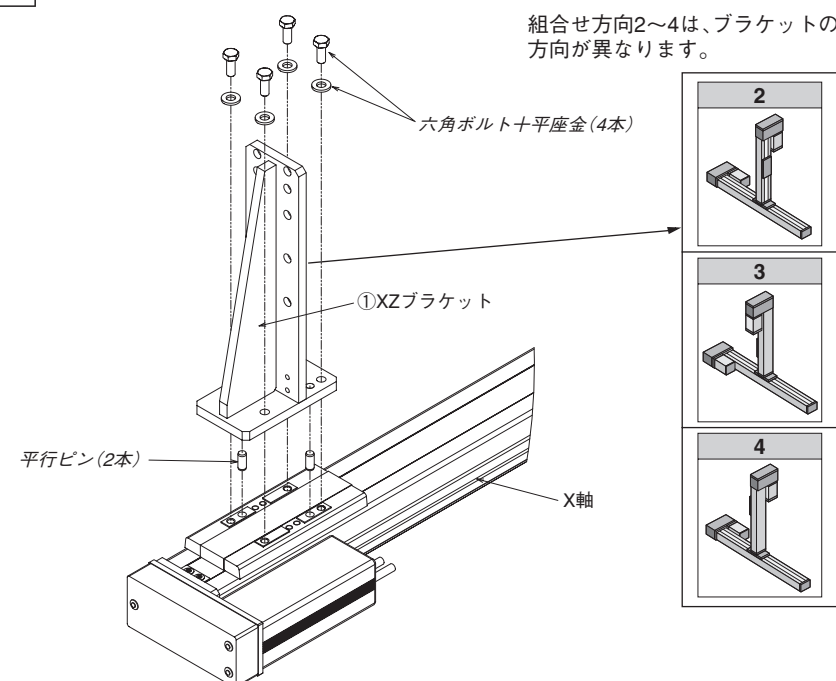
直立タイプ：シングルスライダタイプ
IK2-S(P)XZ□□□□S

図面番号

GMM07-055

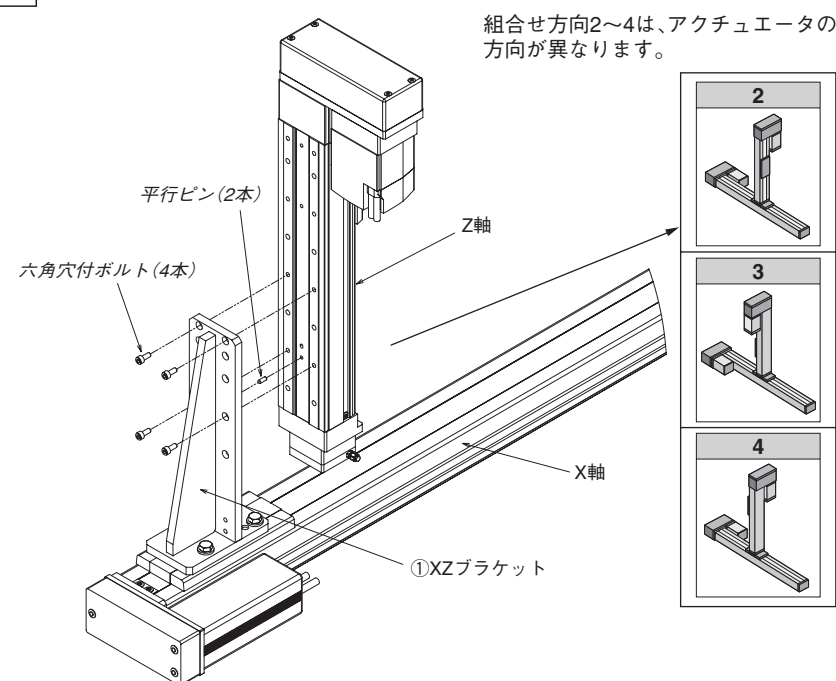
1/1

1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□S	φ8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm/2997N・cm

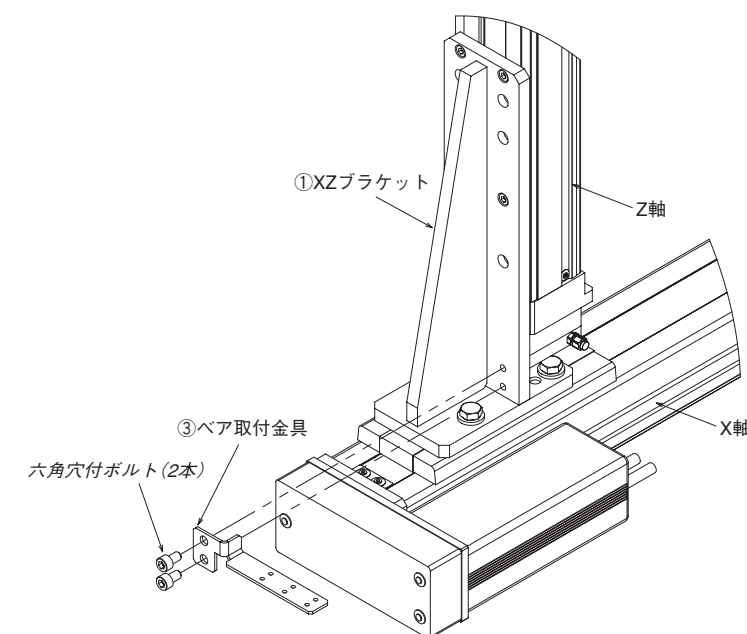
2



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□S	φ4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

3

以降、ケーブルベア付きの手順

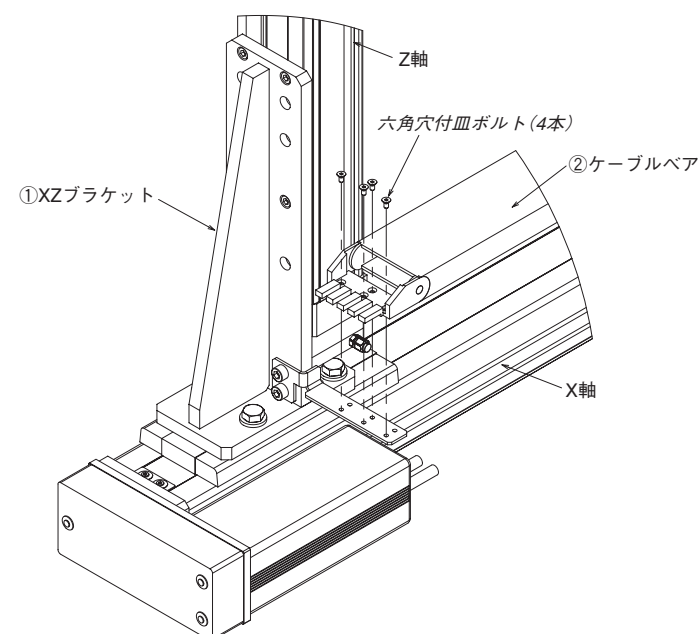


【③ベア取付金具を①XZブラケットへ取付け】

型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□S	M6×10mm	126kgf・cm/1234N・cm

4

(注) ②ケーブルベアの片側は、フリーとなっております。お客様が、取り付けを行ってください。

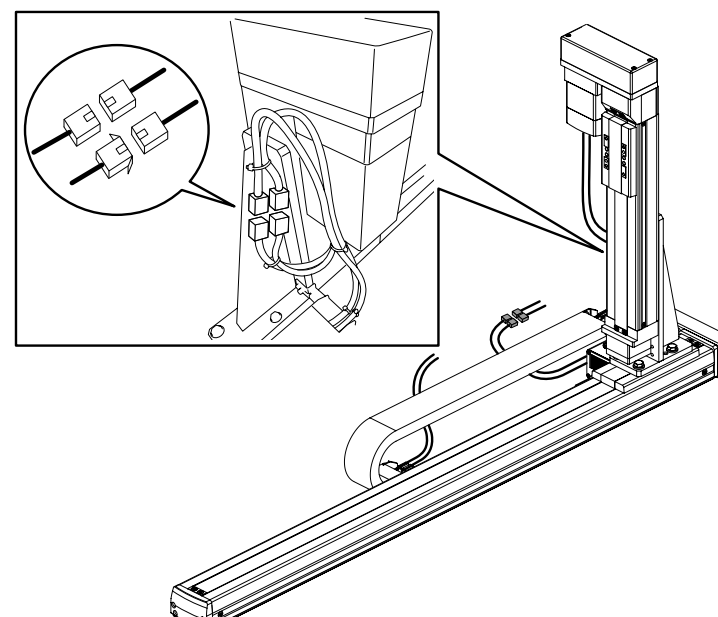


型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm/47.9N・cm

5

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

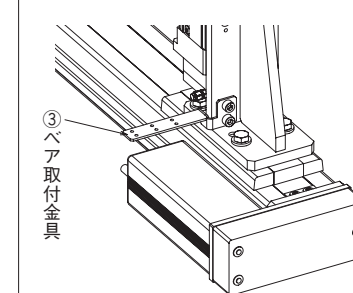
(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース (RLS) にしてください。



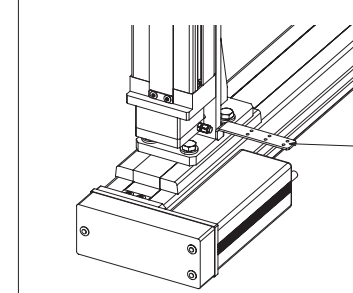
※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

組合せ方向2~4は、③ベア取付金具の取付け方向が異なります。

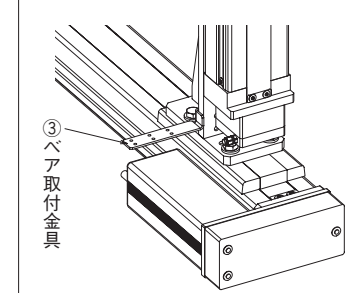
2



3



4



※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2~3は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

△注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

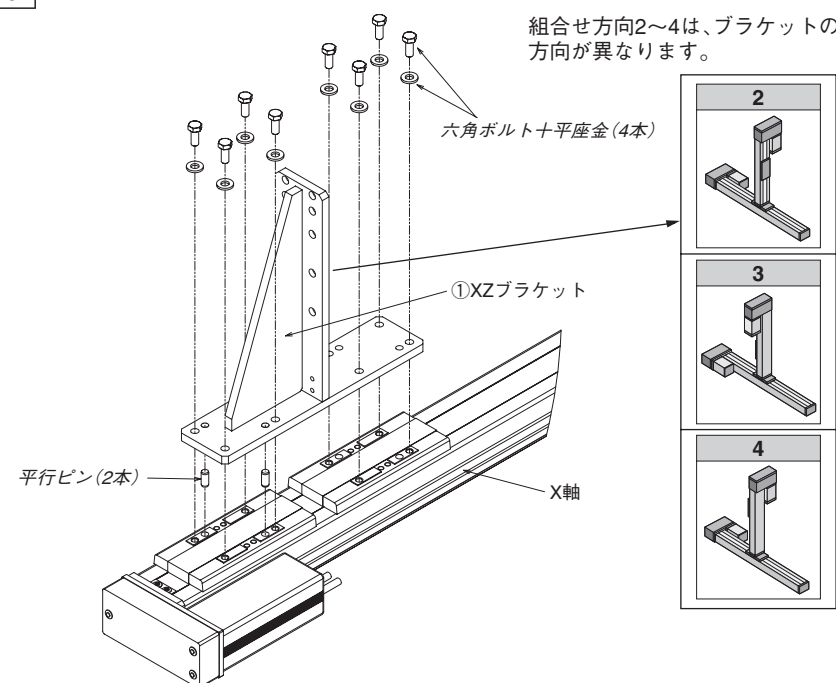
直立タイプ：ダブルスライダタイプ
IK2-S(P)XZ□□□□D

図面番号

GMM07-056

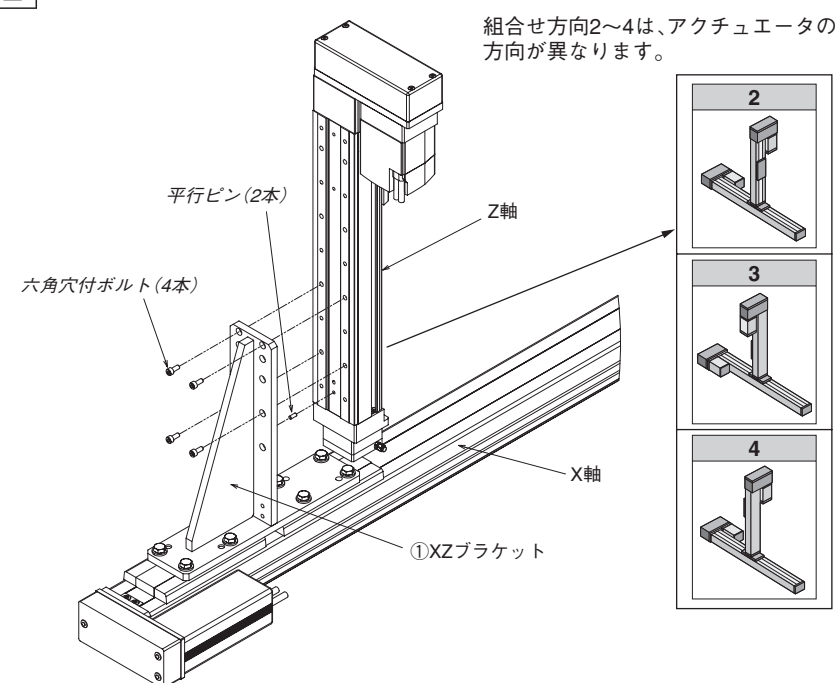
1/1

1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□D	φ8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm/2997N・cm

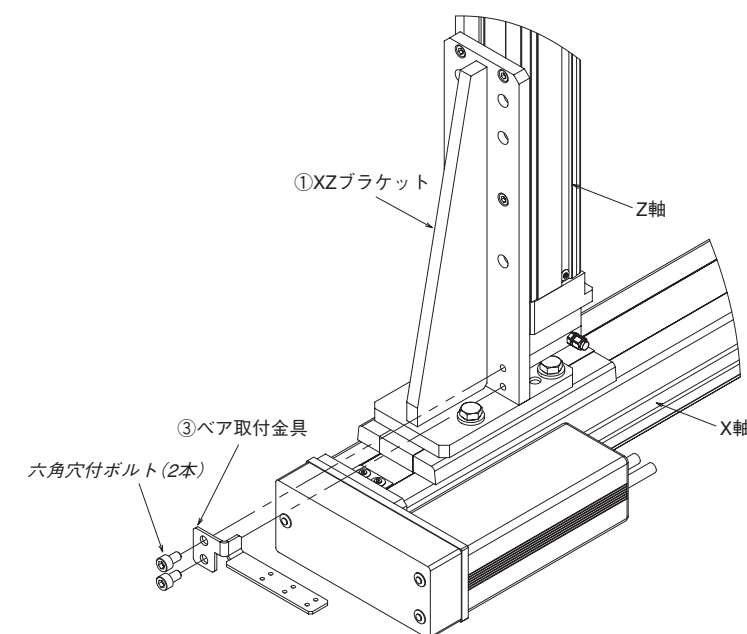
2



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□D	φ4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

3

以降、ケーブルベア付きの手順

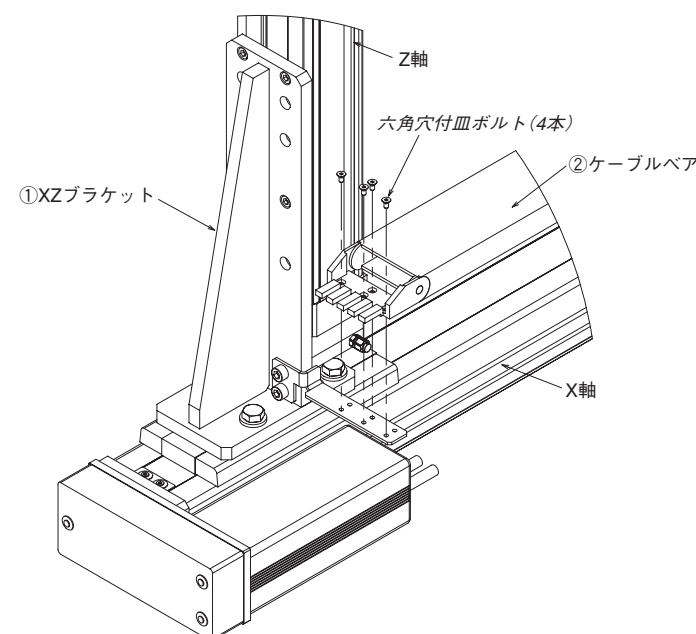


【③ベア取付金具を①XZブラケットへ取付け】

型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□D	M6×10mm	126kgf・cm/1234N・cm

4

(注) ②ケーブルベアの片側は、フリーとなっております。お客様が、取り付けを行ってください。



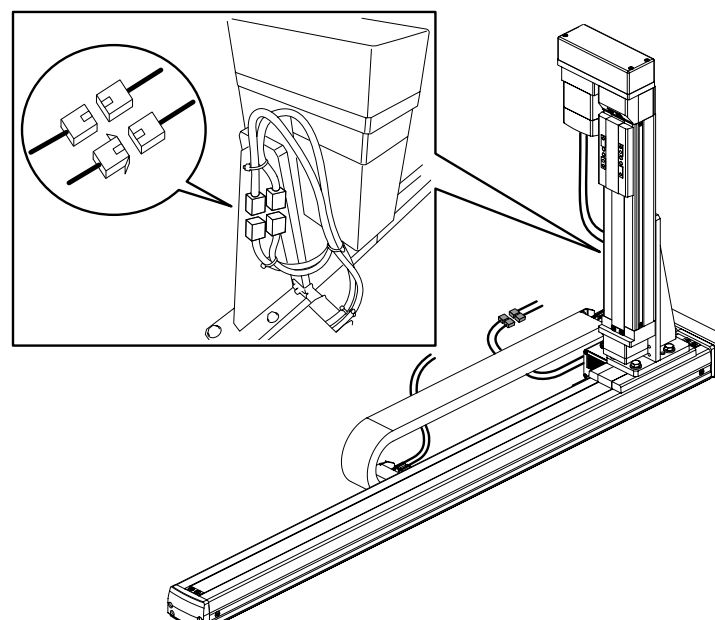
【②ケーブルベアを③ベア取付金具へ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)XZB1□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm/47.9N・cm

5

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース (RLS) にしてください。



※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

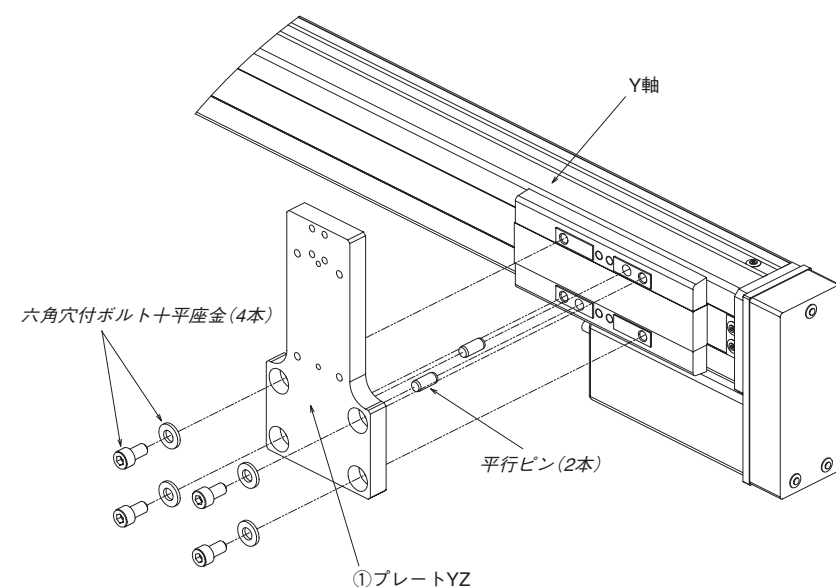
※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2~3は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

△注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

十字タイプベース固定：シングルスライダタイプ
IK2-S(P)YB□□□□S

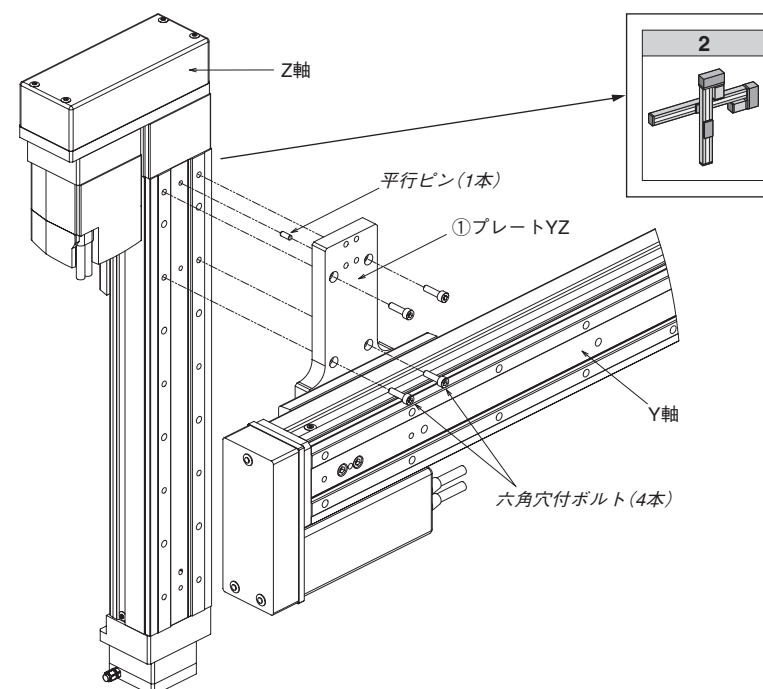
図面番号 GMM07-057 1/2

1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	φ8h7×18	M8×15mm	306kgf・cm／2997N・cm

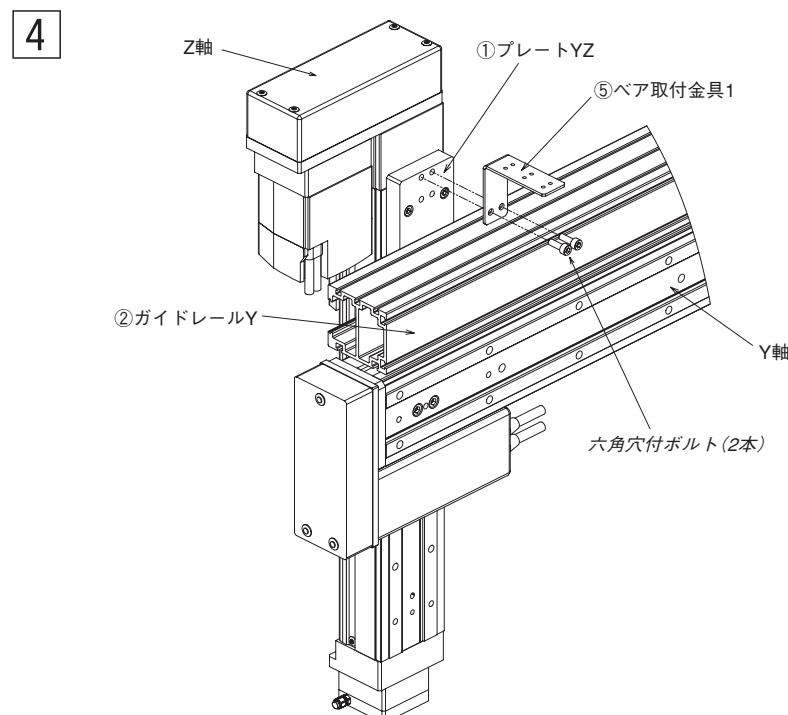
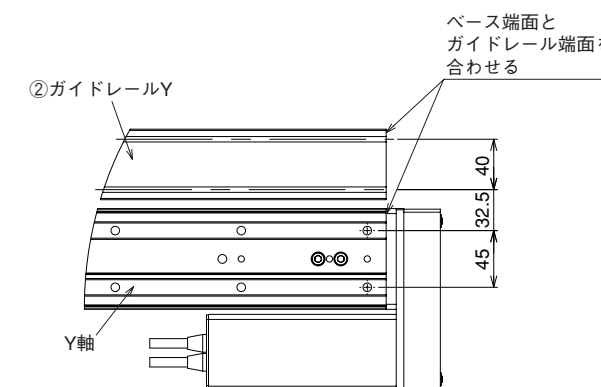
2 組合せ方向2は、アクチュエータの方向が異なります。



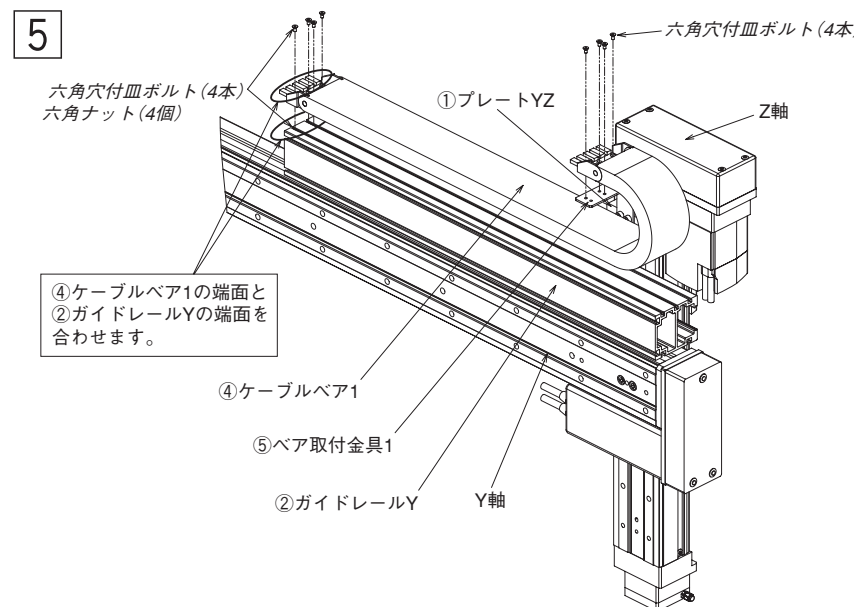
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	φ4h7×10	M5×18mm	34.9kgf・cm／342N・cm

3 以降、ケーブルベア付きの手順

Y軸とガイドレールYを据付けてください。



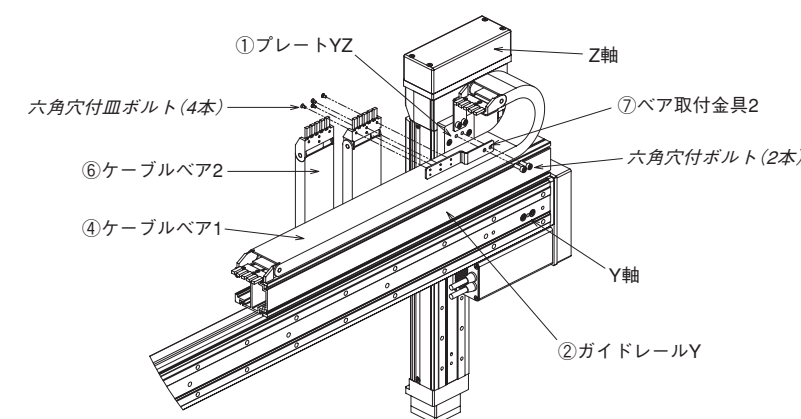
型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	M5×15mm	74.2kgf・cm／727N・cm



[4ケーブルベア1を5ベア取付金具1へ取付け]		
型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

[4ケーブルベア1を2ガイドレール2へ取付け]		
型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

(注) ⑥ケーブルベア2の片側は、フリーとなっております。お客様が、取り付けを行ってください。



[7ベア取付金具2を1プレートYZへ取付け]		
型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	M5×15mm	74.2kgf・cm／727N・cm

[6ケーブルベア2を7ベア取付金具2へ取付け]		
型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK2-S(P)YBB1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

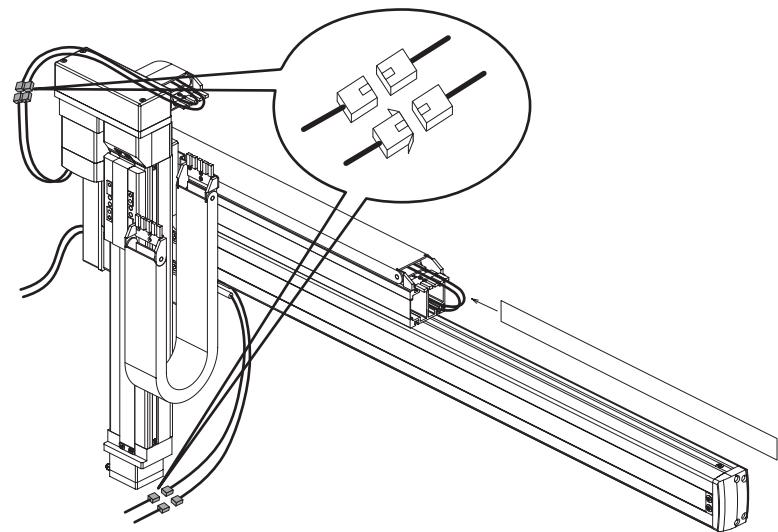
※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2は、アクチュエータの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

7

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

（注）ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース（RLS）にしてください。

Y軸（第1軸）：ケーブルベア付き、Z軸（第2軸）：ケーブルベアなし

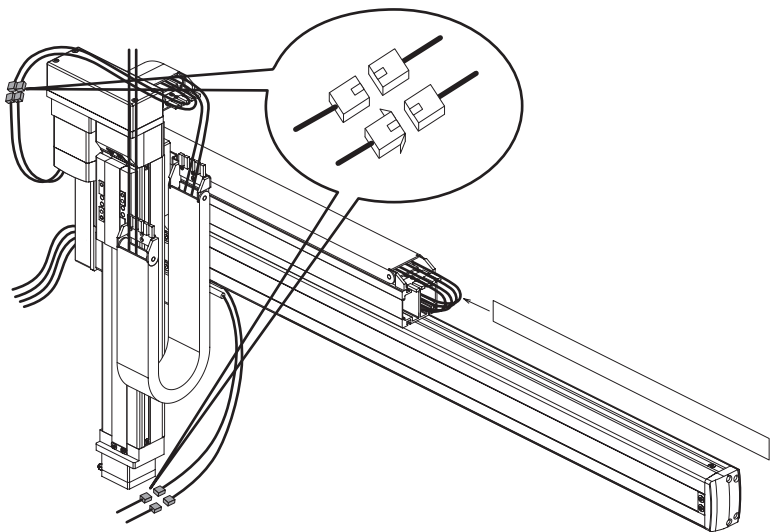


※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

（注）ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース（RLS）にしてください。

Y軸（第1軸）：ケーブルベア付き、Z軸（第2軸）：ケーブルベア付き



※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

⚠注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

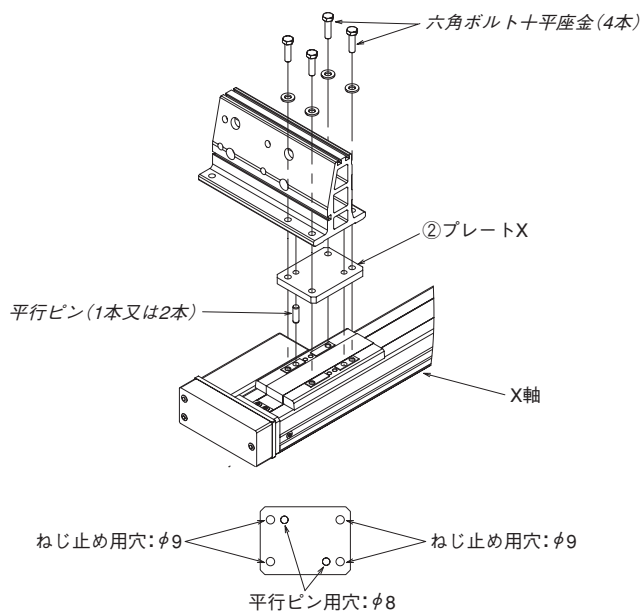
XYB+ベース固定タイプ:シングルスライダタイプ
IK3-S(P)BB□□□□S

図面番号

GMM07-058

1/2

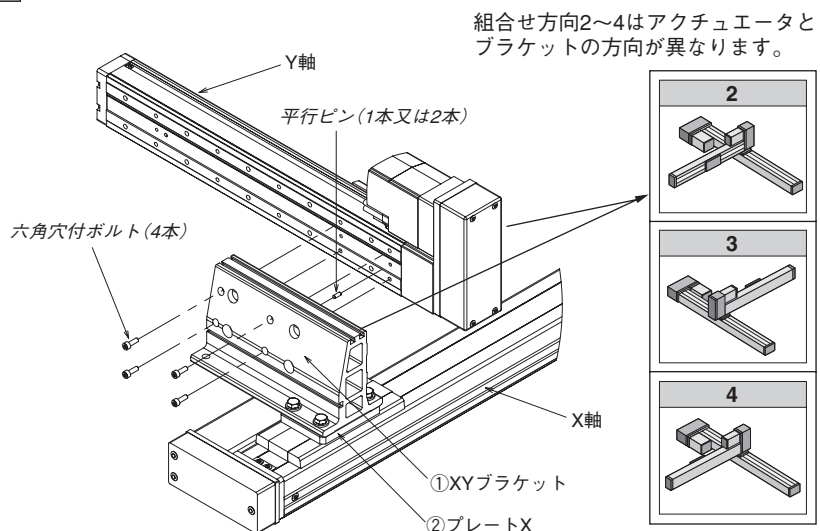
1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	φ 8h7×25	M8×30mm	306kgf・cm/2997N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

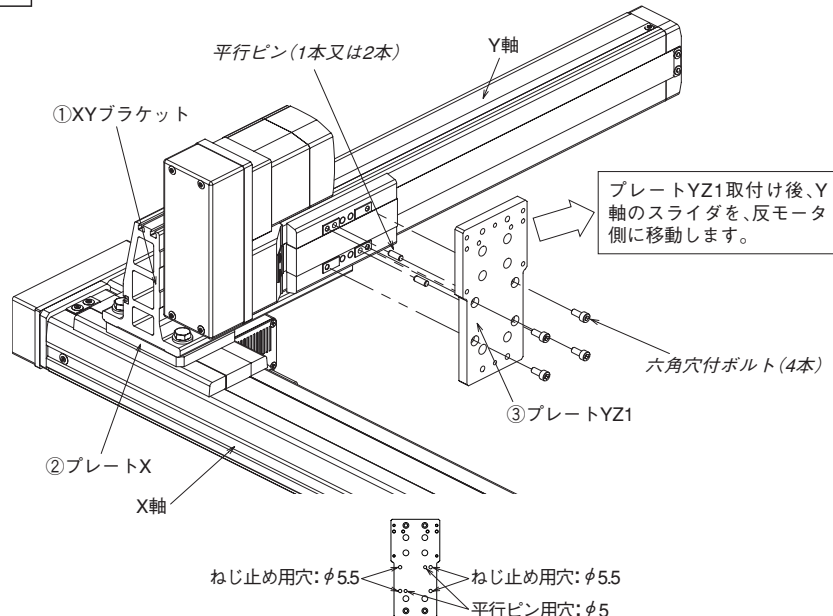
2



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	φ 4h7×10	M5×15mm	34.9kgf・cm/342N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

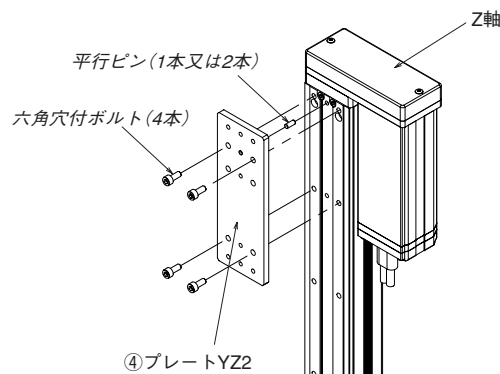
3



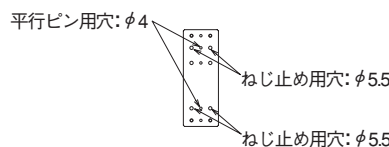
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	φ 5h7×14	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

4

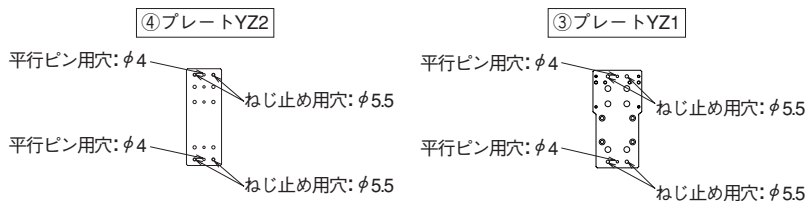
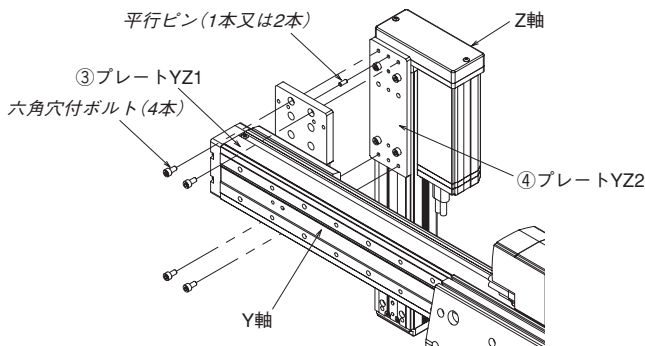


注意:軸によっては、平行ピンが1本しかはめ込めない機種もあります。



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	φ 4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

5



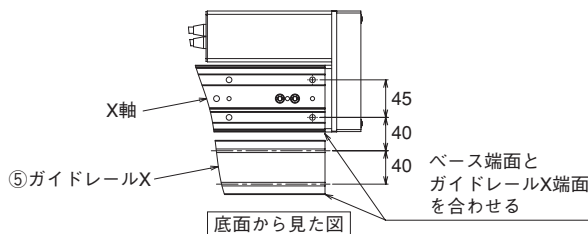
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	φ 4h7×10	M5×10mm	34.9kgf・cm/342N・cm

注意：Y軸とZ軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
Y軸、Z軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

6

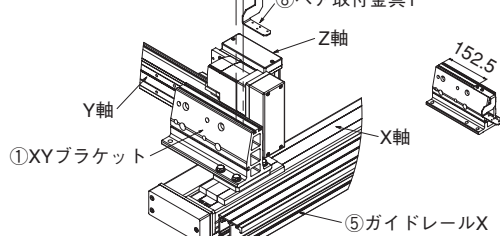
以降、ケーブルベア付きの手順

X軸とガイドレールXを据付けてください。



7

六角穴付ボルト(2本)
六角ナット(2個)

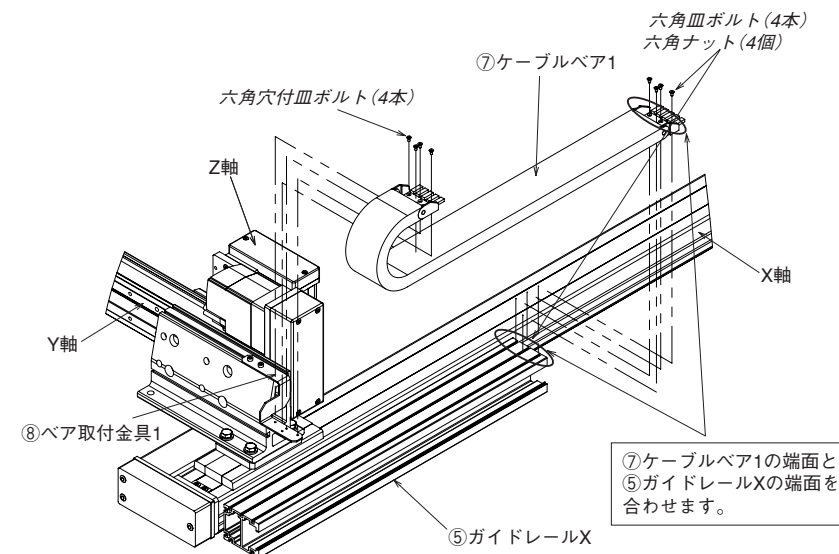


XYブラケットの側面から⑧ベア取付金具1の先端までの寸法を152.5mmにします。

型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M4×8mm	36.7kgf・cm/359N・cm

※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2~4は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

8



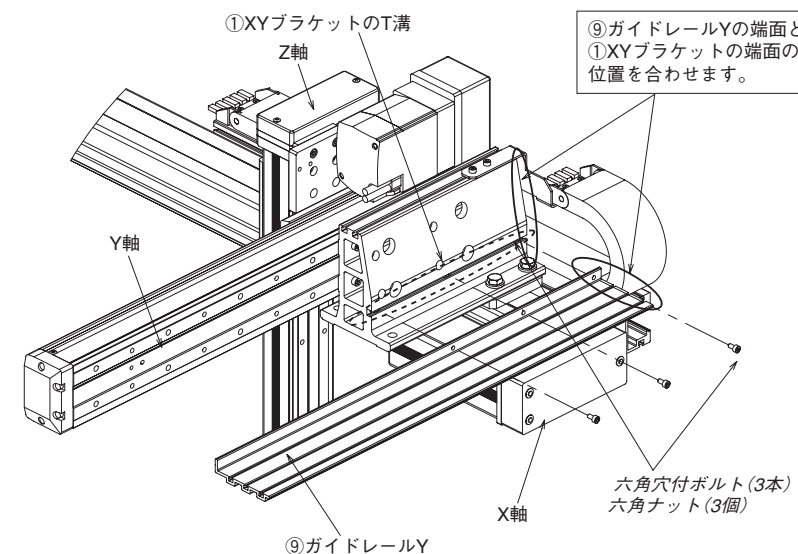
【⑦ケーブルベア1を⑧ベア取付金具1へ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

【⑦ケーブルベア1を⑤ガイドレールXへ取付け】

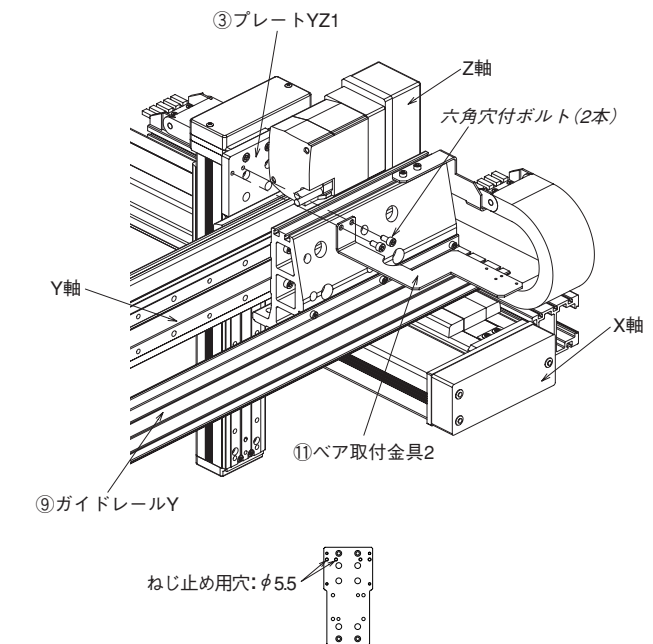
型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

9



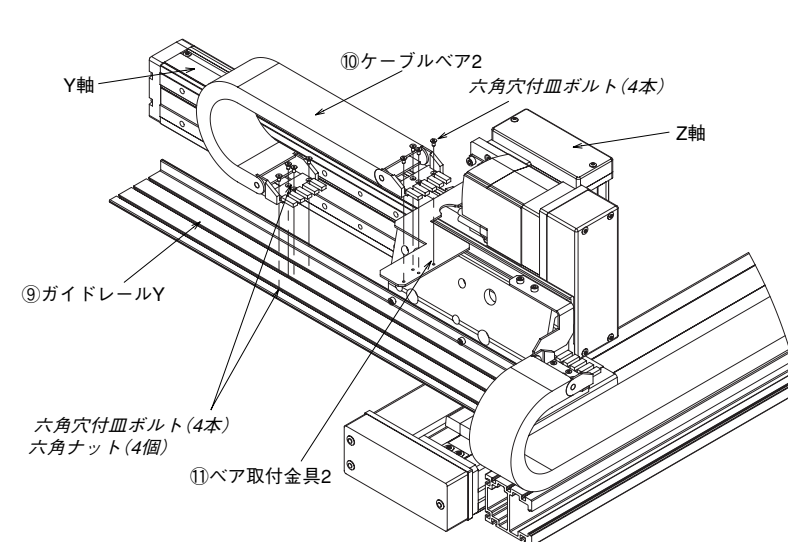
型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M4×8mm	18.0kgf・cm／176N・cm

10



型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M5×10mm	74.2kgf・cm／727N・cm

11



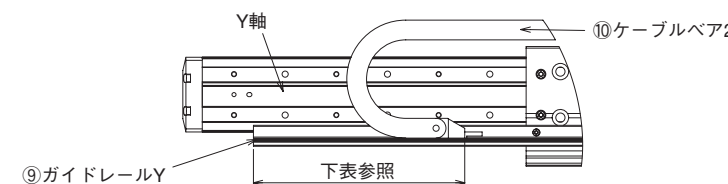
【⑩ケーブルベア2を⑨ガイドレールYへ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

【⑩ケーブルベア2を⑪ベア取付金具2へ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□S	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

⑩ケーブルベア2の取付け位置

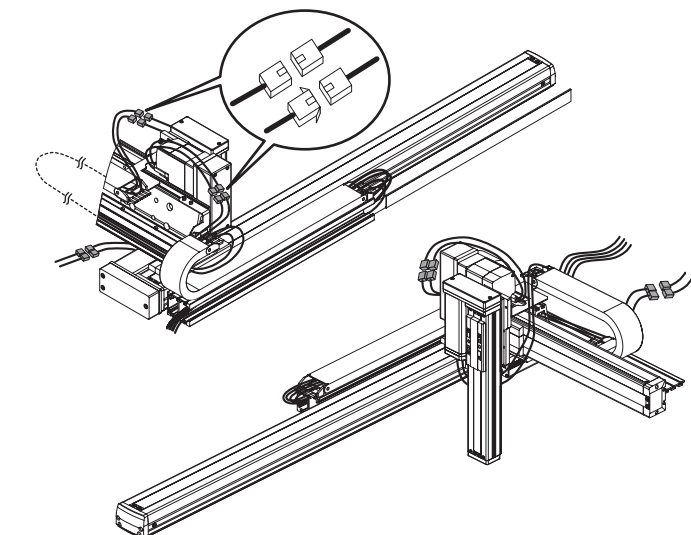


Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	81.5
100mm	106.5
150mm	131.5
200mm	156.5
250mm	181.5
300mm	206.5
350mm	231.5
400mm	256.5

12

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース (RLS) にしてください。



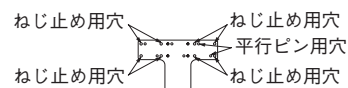
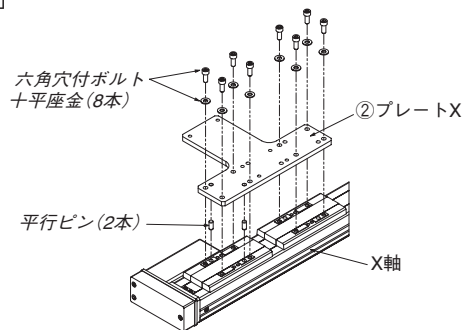
※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

△注意：●各部品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

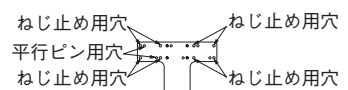
XYB+ベース固定タイプ：ダブルスライダタイプ
IK3-S(P)BB□□□□D

図面番号 GMM07-059 1/2

1 [工具] 六角レンチ スパナレンチ 定規



組合せ方向1、3の場合

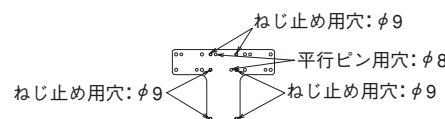
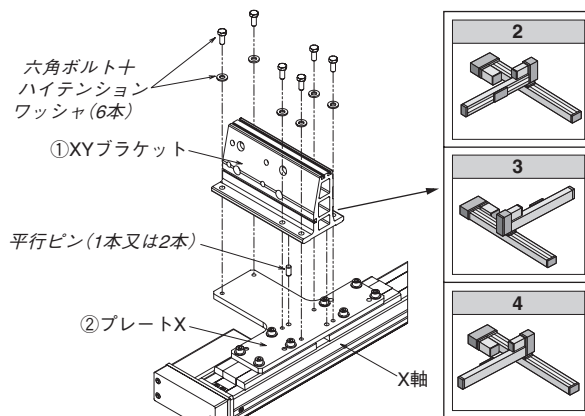


組合せ方向2、4の場合

型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm/2997N・cm

2

組合せ方向2～4は、
ブラケットの方向が異なります。

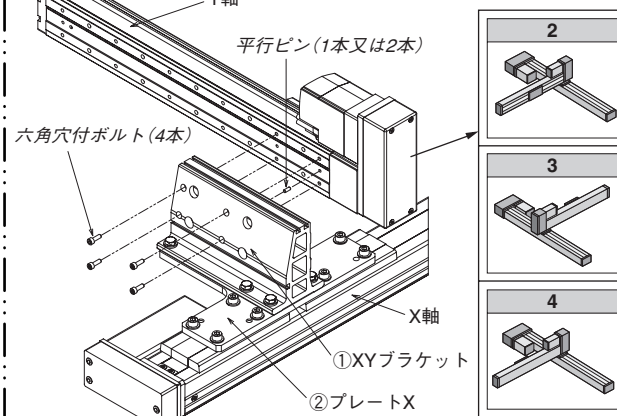


型式	平行ピン	六角ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ8h7×18	M8×20mm	306kgf・cm/2997N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

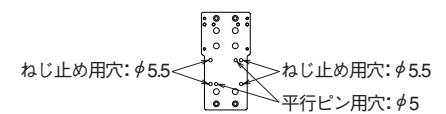
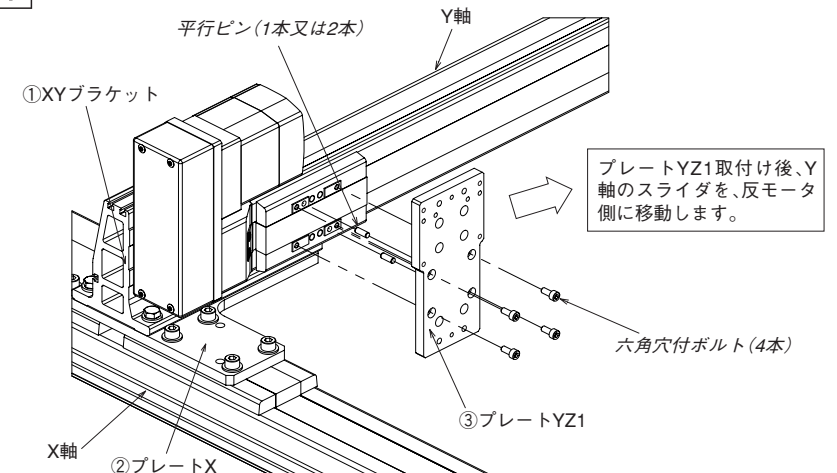
3

組合せ方向2～4は、
アクチュエータの方向が異なります。



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ4h7×10	M5×15mm	34.9kgf・cm/342N・cm

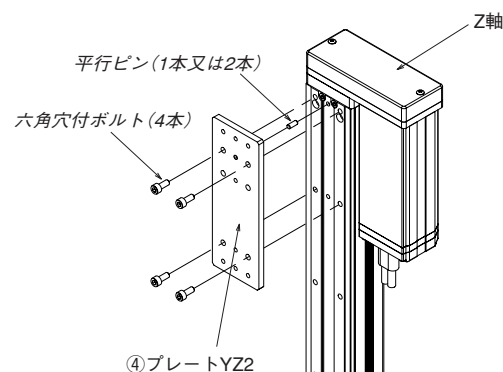
4



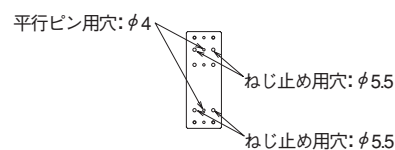
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ5h7×14	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

注意：X軸とY軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
X軸、Y軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

5

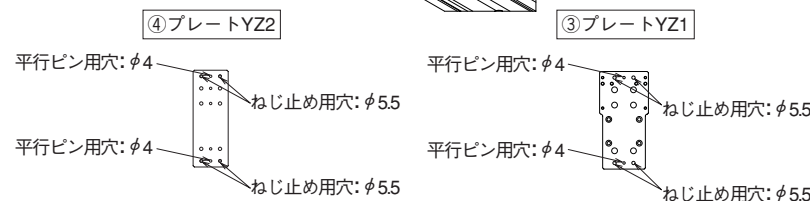
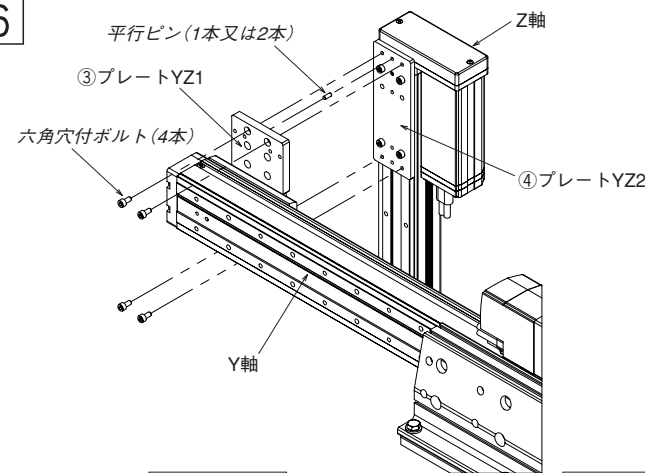


注意：軸によっては、平行ピンが1本しかはめ込めない機種もあります。



型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ4h7×10	M5×12mm	34.9kgf・cm/342N・cm

6



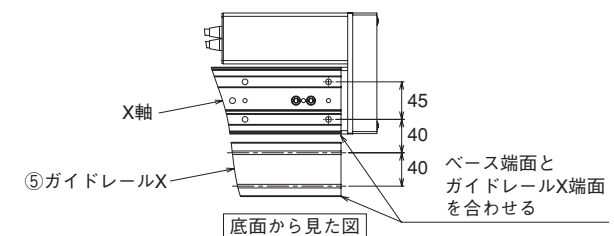
型式	平行ピン	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	φ4h7×10	M5×10mm	34.9kgf・cm/342N・cm

注意：Y軸とZ軸の直角度を取りたい場合は、平行ピンは1本はめ込んでください。
Y軸、Z軸が直角になる様に調整後、六角ボルトを固定してください。

7

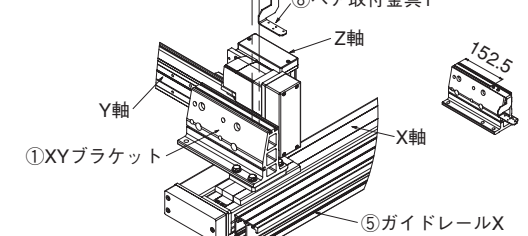
以降、ケーブルベア付きの手順

X軸とガイドレールXを据付けてください。



8

六角穴付ボルト(2本)
六角ナット(2個)

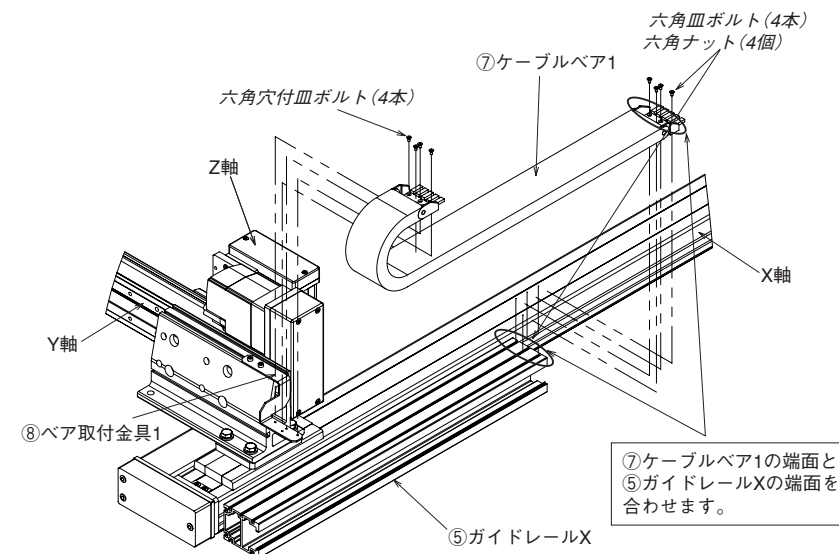


XYブラケットの側面から⑧
ベア取付金具1の先端までの
寸法を152.5mmにします。

型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□□D	M4×8mm	36.7kgf・cm/359N・cm

※組合せ方向1の組立て手順書です。他の組合せ方向2～4は、アクチュエータやブラケットの方向が異なりますが、本図面を参考に組み立ててください。

9



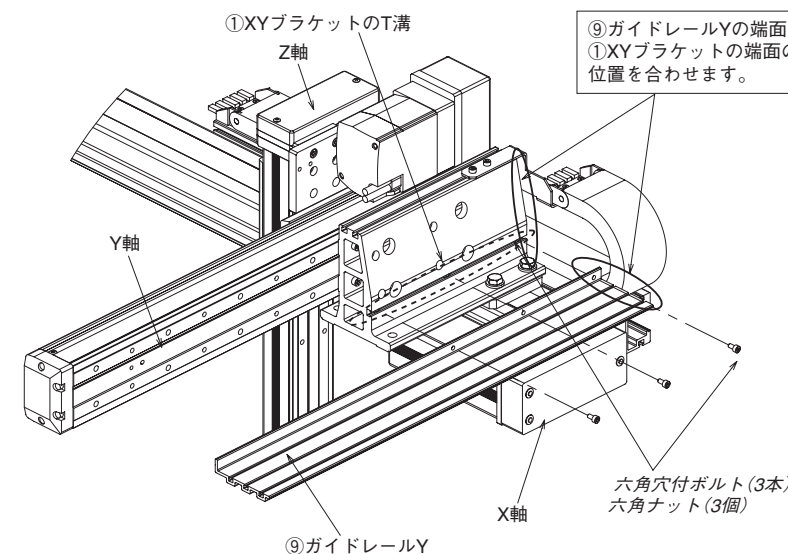
【⑦ケーブルベア1を⑧ベア取付金具1へ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

【⑦ケーブルベア1を⑤ガイドレールXへ取付け】

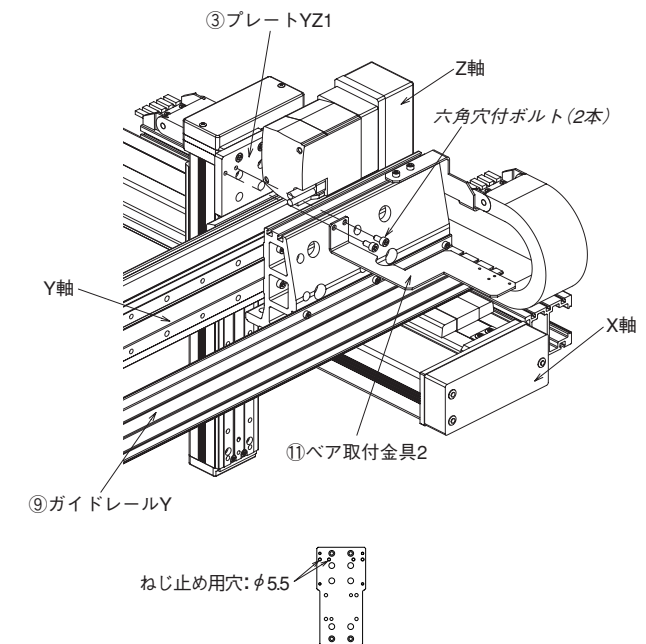
型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

10



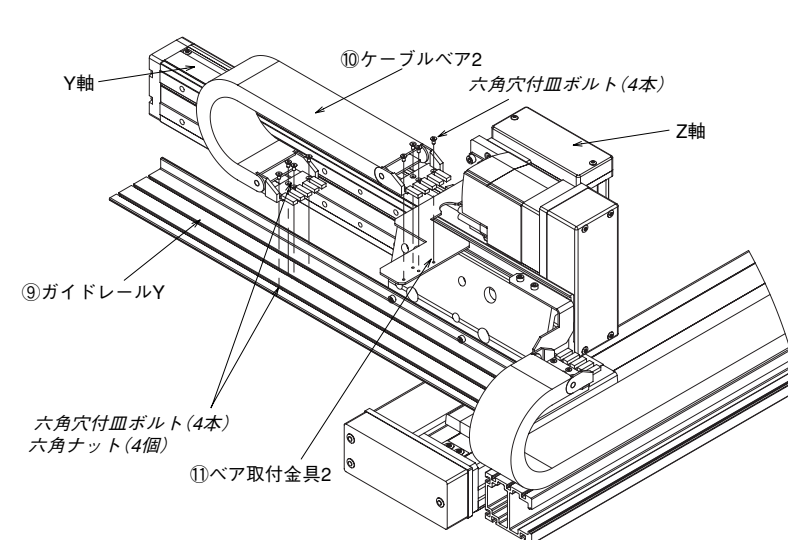
型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M4×8mm	18.0kgf・cm／176N・cm

11



型式	六角穴付ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M5×10mm	74.2kgf・cm／727N・cm

12



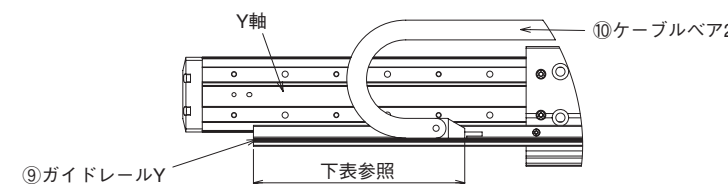
【⑩ケーブルベア2を⑨ガイドレールYへ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

【⑩ケーブルベア2を⑪ベア取付金具2へ取付け】

型式	六角穴付皿ボルト	締付トルク
IK3-S(P)BBG1□□□D	M3×6mm	4.89kgf・cm／47.9N・cm

⑩ケーブルベア2の取付け位置

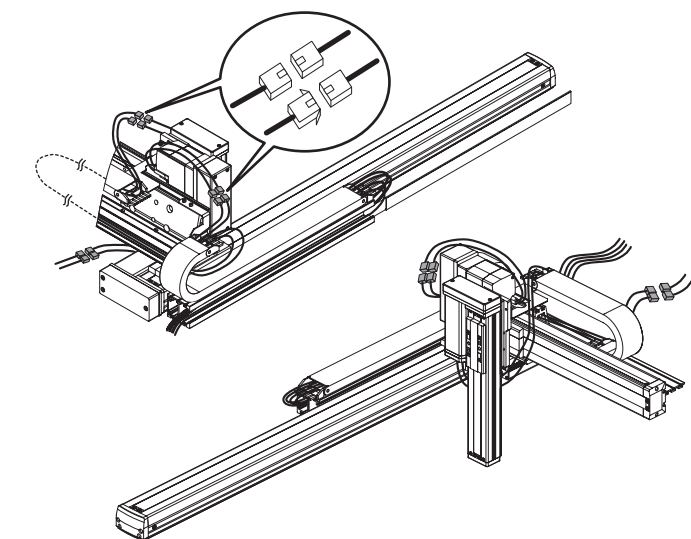


Y軸ストローク	ガイドレールY端面(フロント側) ～ベア固定端までの長さ
50mm	81.5
100mm	106.5
150mm	131.5
200mm	156.5
250mm	181.5
300mm	206.5
350mm	231.5
400mm	256.5

13

各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。

(注) ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース(RLS)にしてください。



※ケーブルの固定は、「ケーブル固定方法：GMM07-060」を参照ください。

⚠注意：●各製品の角稜の面取りは施してありますが、万一のけがに備えて十分に気を付けて組立てを行ってください。
必要に応じて、手袋などの保護具を装着してください。
●手や指を挟まないように十分に気を付けて組立てを行ってください。

ケーブル固定方法

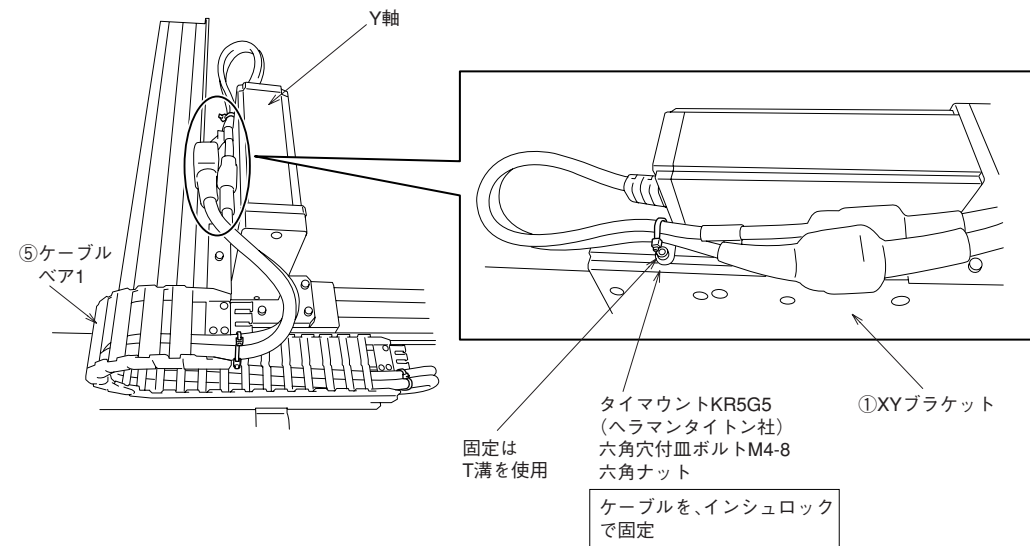
図面番号

GMM07-060

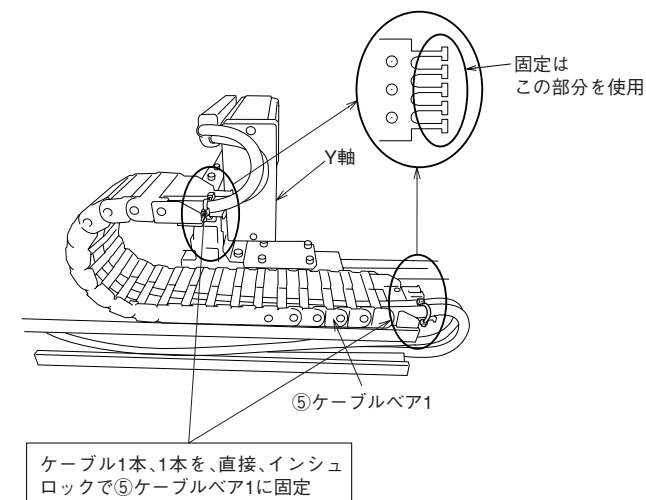
1/2

XYベース固定タイプ

①XYブラケットへの固定

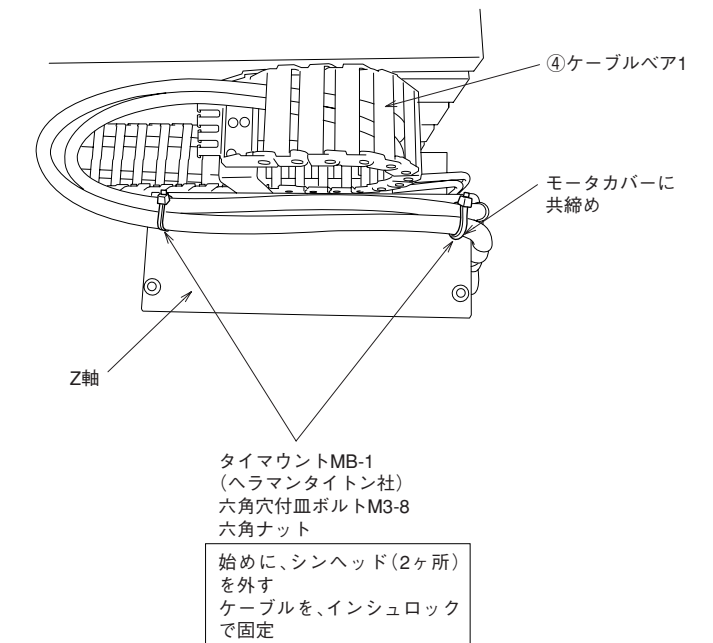


⑤ケーブルペア1への固定



十字タイプ

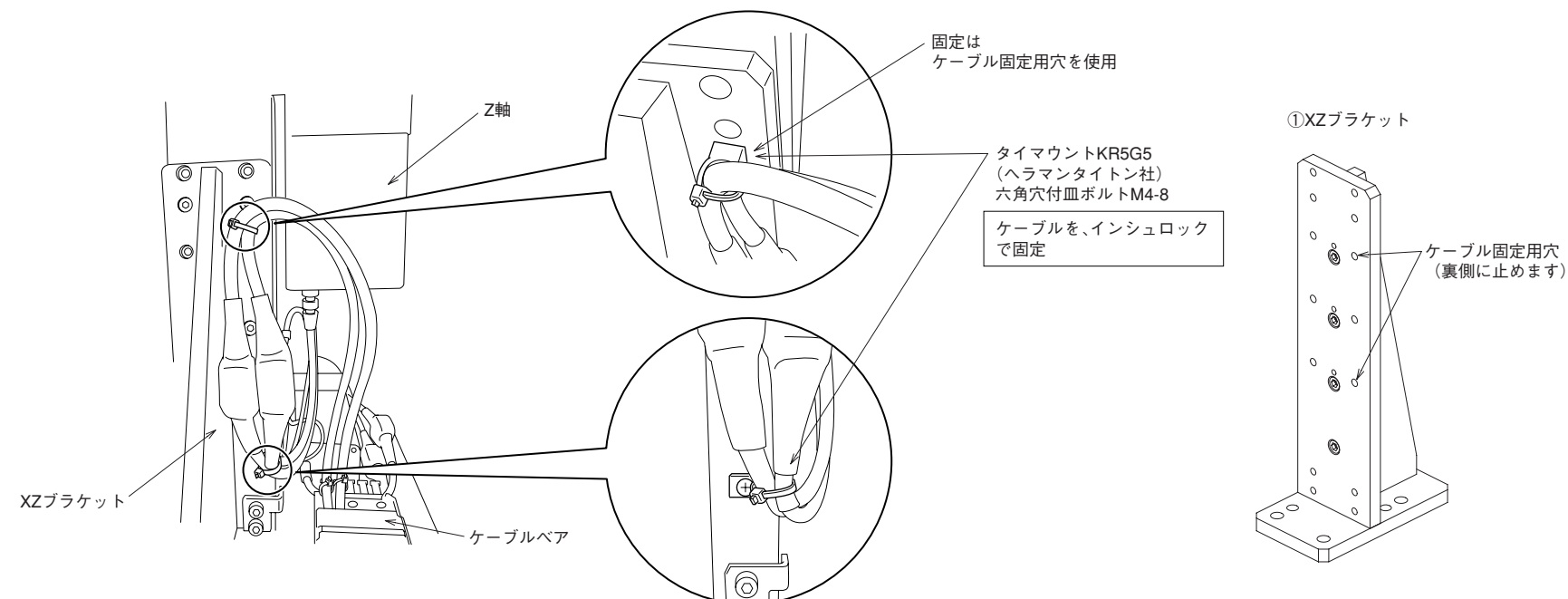
Z軸への固定



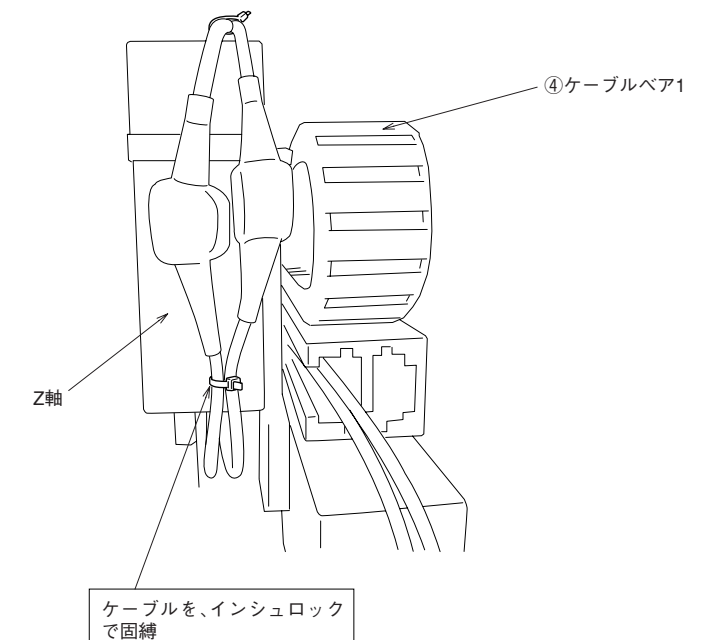
⚠注意：シンヘッドの六角穴は小さいため、緩め方によっては、六角穴をなめる（傷める）ことがあります。緩める際は、十分ご注意ください。

直立タイプ

①XZブラケットへの固定



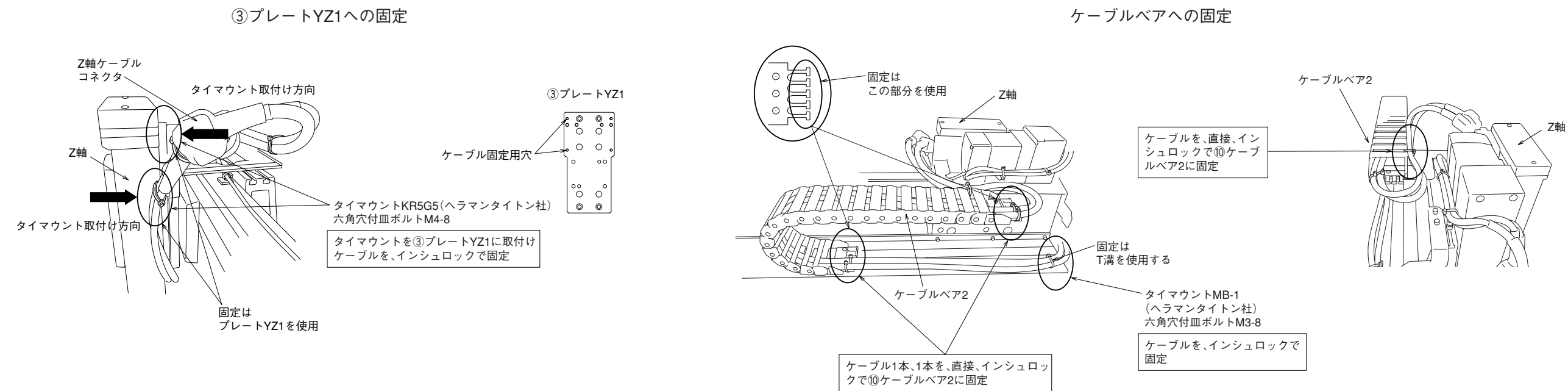
※図のケーブル固定方法は、Z軸ストローク50mmの場合です。
Z軸ストローク50mm以上の場合は、ケーブルを、図の様にまわさずに、ストレートに取り付けます。



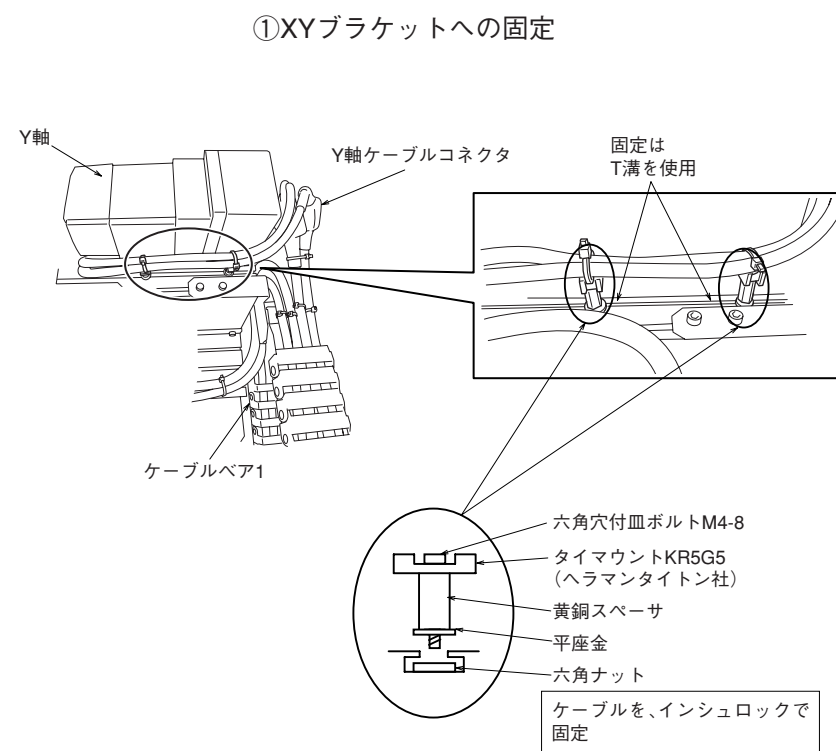
⚠注意：各軸を全ストローク移動させた時に、ケーブルやコネクタが干渉しない様に配線処理を行ってください。ブレーキ付き仕様のアクチュエータを手で動かす場合は、コントローラを接続し、電源供給後、ブレーキ解除スイッチをリリース（RLS）にしてください。

XYZ+Zベース固定タイプ

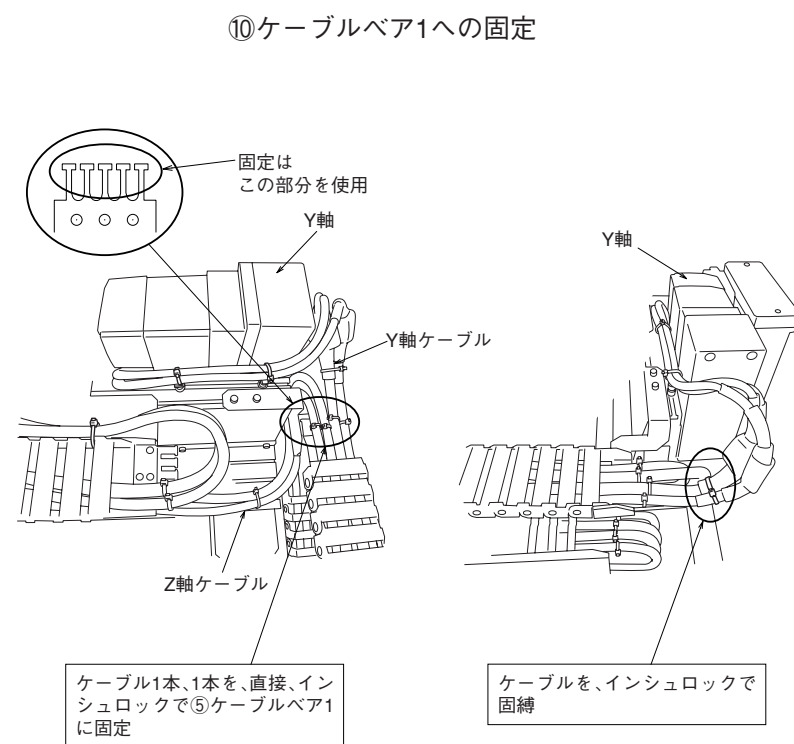
1Z軸とケーブルベア2間



2Y軸とケーブルベア1間



3ケーブルベア1とケーブルベア2間



4ケーブルベア1とケーブルベア2間

